

公益財団法人アクロス福岡  
経営状況説明書類

経済観光文化局  
(令和5年8月)

## 目 次

### 第1 概要

- ・財団の設置経緯 . . . . . 1
- ・設置目的 . . . . . 1
- ・基本財産 . . . . . 1
- ・評議員・役員名簿 . . . . . 2
- ・組織 . . . . . 3

### 第2 令和4年度事業報告について

- ・事業報告 . . . . . 4
- ・貸借対照表 . . . . . 17
- ・正味財産増減計算書 . . . . . 19
- ・財産目録 . . . . . 24
- ・収支計算書 . . . . . 25

### 第3 令和5年度事業計画について

- ・事業計画 . . . . . 28
- ・収支予算書 . . . . . 39

# 第1 概要

## 1 財団の設置経緯

設立年月日 平成6年8月10日

アクロス福岡の公の施設の管理運営を県から受託するとともに、国際・文化・情報の交流拠点施設としてのアクロス福岡の特性を生かして、福岡県における文化振興並びにそれらに関する情報の提供及び交流を促進するための諸事業を行う財団として設立された。

基本財産は、福岡県と福岡市からの出資によっている。

平成24年4月1日から公益財団法人に移行

## 2 設置目的

公益財団法人アクロス福岡定款による

第3条 この法人は、国際・文化・情報の交流拠点施設であるアクロス福岡の有する機能を一層高めるよう支援するとともに、総合的な文化・情報の交流ネットワークを推進し、福岡県における文化の振興並びに文化に関する情報の提供及び交流の促進を図り、もって県民の文化の向上と地域社会の活性化に寄与することを目的とする。

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 音楽芸術、舞台芸術等の芸術文化の振興に関する事業
- (2) 国際的な学術文化等の交流に関する事業
- (3) 地域文化の振興に関する事業
- (4) 生活、文化、行政、観光等にかかる情報の提供に関する事業
- (5) 福岡県がアクロス福岡内に設置する国際・文化・情報に関するセンターの管理及び運営の受託に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 3 基本財産

3,000千円

[内訳]

福岡県	2,000千円	(66.7%)
福岡市	1,000千円	(33.3%)

#### 4 評議員・役員名簿（令和5年7月1日現在）

##### 評議員8名

氏名	備考
上田 哲子	福岡県教育庁副教育長
大曲 昭恵	福岡県副知事
久保田 卓己	エイ・エフ・ビル管理(株)代表取締役社長
竹添 賢一	NHK福岡放送局長
武濤 研二郎	(公財)福岡県国際交流センター 専務理事
中村 英一	福岡市副市長
松本 恭子	福岡県商工会議所連合会専務理事
安河内 朗	前放送大学福岡学習センター所長(特任教授)

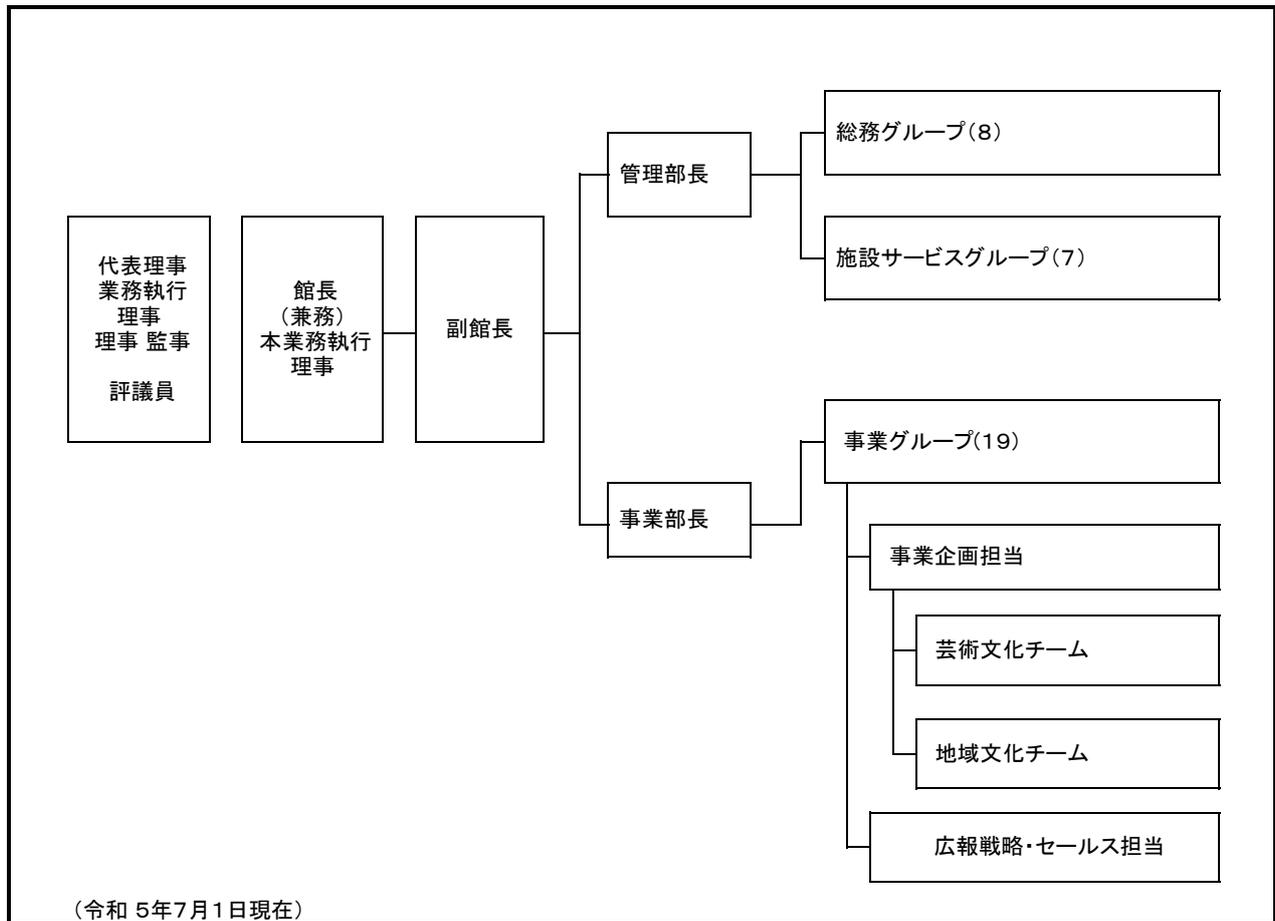
##### 理事7名

職名	氏名	備考
代表理事	津上 賢治	(学)中村産業学園 理事長
業務執行理事	重松 典子	(公財)アクロス福岡 館長
理事	宇田川 宣人	福岡県文化団体連合会 理事長
〃	小林 文子	福岡県人づくり・県民生活部長
〃	佐藤 良一	(公社)福岡県観光連盟 専務理事
〃	春山 九州男	春山法律事務所 弁護士
〃	吉田 宏幸	福岡市経済観光文化局 理事

##### 監事2名

氏名	備考
市村 智子	福岡県人づくり・県民生活部文化振興課長
清水 剛	福岡監査法人 代表社員

## 5 組織



### 【各グループの所掌事務】

総務グループ : 総務及び会計管理に関すること

施設サービスグループ : ホール及び会議室等の貸出し、及び付帯サービスに関すること

事業グループ : クラシック等の公演提供、自主事業の企画・制作、チケット販売・管理、友の会事業等に関すること  
情報の収集・提供・相談等に関すること

## 第2 令和4年度事業報告について

### 1 事業報告

令和4年度は、福岡シンフォニーホールと匠ギャラリーがリニューアルオープンし、新生アクロス福岡がスタートした。

福岡シンフォニーホールでは魅力を最大限に発揮するため、新型コロナウイルスの感染状況を注視し、ガイドラインに沿った感染対策を行いながら、リニューアル記念事業や青少年を対象とした事業を実施し、質の高い芸術文化の提供に努めた。また、より多くの皆様に「もっと近くに」感じていただけるアクロスを目指し、県内文化施設と協働したアウトリーチ事業の拡充や関係団体等との連携強化等の事業に取り組んだ。

匠ギャラリー活性化のため、福岡県や伝統工芸品産地関係者等と協議を重ね、展示方法等を抜本的に見直し、新たな匠ギャラリーをリニューアルオープンした。

一方、長引く新型コロナウイルス感染拡大による施設稼働率への影響は継続しており、エネルギー価格の上昇もあり、財団は依然として厳しい状況に置かれている。

このような中、「第5次中期経営計画」の方針である「県民の心豊かな生活及び活力ある地域社会の実現」を目指し、年齢、性別、障がいの有無、経済状況等に左右されることなく、あらゆる人が等しく文化を享受できる環境整備に努めた。

### I 組織・運営

公益財団法人としてコンプライアンスを遵守し、適切な財団運営に取り組むとともに、福岡県文化芸術振興条例の目的の実現に向け組織体制の充実を図った。

#### 1 組織体制の充実

福岡県文化芸術振興条例に沿った事業を限られた人員で効率的・効果的に実施するため、組織の枠組みを超えて設置したプロジェクトチームにおいて、外部有識者のアドバイザーから助言を受け議論・検討を行い、社会包摂推進やユニバーサルデザイン推進等に取り組んだ。

#### 2 財政基盤の維持

事務の効率化、事業経費削減に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の影響による貸館の利用料金収入及びチケット収入の減少や、光熱費をはじめとする物価の高騰が財団の財政基盤に影響を及ぼした。

#### 3 人材育成の推進

財団に求められる役割を共有するため、事業計画を周知する研修をはじめ、外部講師を招いて障がいのある方と館内を歩き、設備のバリアを体感し、コミュニケーションで解決する体験研修を実施する等社会包摂についての知識の習得に努めた。

また、中長期的な人材育成を見据えた効果的な研修に努め、職務能力の向上を図るとともに、「階層別研修」等を通して財団を担う人材の育成に取り組んだ。

### II 施設サービス（貸館）事業

福岡シンフォニーホール、国際会議場の大規模改修工事を終え、改修後の当該施設やイベントホール及び円形ホール等の稼働状況は徐々にコロナ前に戻りつつあるが、年度中に感染者が

増加したことやオンライン開催が増加したこともあり、国際会議場や中小会議室等の稼働回復状況はシンフォニーホールやイベントホール等に比べ遅れている。

このような中、引き続き日常的な防火・防災についての研修・訓練を実施し、防火・防災体制の強化を図った。併せて、「個別施設計画」に基づく計画的な維持・保全に努めるとともに、天井耐震化改修工事についても福岡県との密な連携を図り、計画通り令和4年9月末に工事が完了した。

## 1 新型コロナウイルス感染症への対応

- (1) サーモカメラ設置、非接触型体温計の無料貸与、空気清浄機設置等、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした措置を継続した。
- (2) 感染状況により変更される利用制限等に関し、新型コロナウイルス感染防止対策についての情報を集約した特設ページの更新や注意喚起の掲示等を行った。
- (3) クローク及び受付箇所を有する会場へのアクリル板設置を行った。

## 2 積極的な営業誘致

- (1) 主催者に対する事前の施設説明、打ち合わせや利用時のニーズ・要望等のヒアリングを実施するとともに、大規模大会等の実施においては、感染防止対策を主催者に提案し、安心して実施できるよう情報提供を行った。
- (2) 利用頻度の高い行政（福岡県）や会議専門代理店（PCO）への誘致活動を行った。
- (3) 福岡観光コンベンションビューローとともに、国際会議や国内学会誘致に向け、見込み顧客への提案・打合せ・下見同行等の頻度を増やし、また、誘致活動に向けた協議も積極的に行った。

〈大型イベントの開催件数〉

誘致内容	令和2年度	令和3年度 (a)	令和4年度 (b)	増減 (b-a)
学会・国際会議開催件数	8	9	19	+10
合同就職説明会開催日数	18	18	29	+11

※学会・国際会議については会議内容により実施日数が大きく異なるので件数で計上、  
合同企業説明会は日数で計上

## 3 利用者サービスの充実強化

- (1) 福岡シンフォニーホールの大規模改修工事に併せて以下内容を実施した。
  - ①オーケストラチェアを軽量なものに更新
  - ②譜面灯をハロゲン照明からLED照明へ更新
  - ③壁面塗装の実施
  - ④エレベーター改修工事に伴い、主催者へ来客導線の変更案内及び催事運営方法を周知
- (2) 一部床材表面が老朽化していた練習室1のフローリング張り替え工事を実施した。
- (3) 国際会議場ロビーや会議室（5階）の壁面塗装を実施した。

## 4 施設機能の充実

- (1) 安全の確保・トラブルの防止を基本とした保守点検を行うとともに、施設の計画的な維

持・補修のため、イベントホールの舞台照明設備の保全修理や福岡シンフォニーホールのスタインウェイピアノの保全修理を実施した。

- (2) 防火・防災対策としてビル管理会社と共同で火災・地震発生時の初動対応訓練を実施するとともに、小グループ防災研修をはじめとした日常的な防災意識・防災体制の充実強化に向けた取り組みを行った。

### Ⅲ 文化振興事業

音楽・舞台芸術を中心とした文化芸術の振興を図るため、「グローバルな感動体験」、「演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成」及び「あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出」の3つの事業理念を掲げ、バランスのとれた事業展開を行い、計69事業を実施した。

10月にリニューアルオープンした福岡シンフォニーホールの魅力を最大限に発揮するため、記念事業などを実施した。

世界的な感染症拡大の影響に注意しながら、安心安全に最大限の配慮を行い、質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会を提供したほか、「福岡ジュニアオーケストラアカデミー」等青少年を対象とした新規育成事業を展開した。また、県内どこに住んでいても質の高い音楽・舞台芸術を気軽に鑑賞できるよう、「ミュージック・キャラバン」等地域へのアウトリーチ事業を展開した。

こうした事業を通して、アクロスをより身近に感じていただけるよう取り組んだ。

#### 《 3つの理念に基づく事業展開 》 計69事業

##### ○ グローバルな感動体験

(質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会の提供)

NHK交響楽団特別演奏会、ラン・ランピアノリサイタル、ハンガリー国立歌劇場「魔笛」等29事業を主催・共催した。

##### ○ 演奏家・聴衆・事業運営者等事業を支える人の育成

(次世代を担う若い音楽家とそれを支える人の育成と環境整備)

学校キャラバン事業、ランチタイムコンサート、こどものためのオペラ、福岡ジュニアオーケストラ等24事業を主催・共催した。

##### ○ あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出

(あらゆる人が等しく文化芸術を享受できる場として機能するため、多様な分野と協働・連携した事業を展開)

クラシックふえすた、新・福岡古楽音楽祭、ミュージアムコンサート等16事業を主催・共催した。

#### 1 リニューアル記念事業の実施

福岡シンフォニーホールのリニューアルオープンを記念した事業を展開した。

##### (1) アクロス・クラシックふえすた

クラシック音楽に気軽に親しみ、一日中家族連れで楽しめるよう、アクロス館内のホールを会場に無料のミニコンサートや音楽に関するイベントを開催した。企業とも連携して楽器の展示や試奏コーナーを設置し、学生や音楽愛好家等多くの県民が来場した。シンフォニーホールのリニューアル後最初の事業として、約3千人の県民を無料招待し、九響や地元の演

奏家による公演を実施した。感染防止対策を講じ、2日間で1万2千人を超す来場者を集めた。

(2) 九州交響楽団特別定期演奏会「復活」

リニューアルを記念してマーラーの交響曲第2番「復活」を2日間に渡り実施した。

(3) NHK交響楽団特別演奏会

国内トップの人気と実力を誇るオーケストラの公演を実施した。

(4) 「音楽の贈り物ゴルトベルク」シリーズ

世界的に活躍するラン・ラン、ファジル・サイ、そして日本を代表する小林道夫が、バッハの名曲ゴルトベルク変奏曲を演奏した。

(5) YAMATO meets Classics ～ 二人の宇宙戦艦ヤマト

新たな顧客層を開拓するため、アニメとクラシックとのコラボレーション企画を実施した。くしくも松本零士氏の追悼となった。

(6) ミュージック・キャラバン

県内の文化施設と協働で音楽のアウトリーチ事業を実施した。

※その他を含む計17事業を実施した。

## 2 青少年を対象とした事業の実施

(1) 舞台芸術感動体験事業

県内の小中学生約1,700人が福岡シンフォニーホールでオーケストラを体感した。

(2) 福岡ジュニアオーケストラ

県内小学生～高校生のオーケストラ活動を支援したほか、「福岡ジュニアオーケストラアカデミー」を新設し、楽器演奏の初心者受入体制を整えた。

## 3 音楽を通じた社会包摂への取組み

(1) 学校キャラバン特別授業

特別支援学校を対象とした音楽の出前授業を実施した。

(2) こどものためのオペラ

「花咲かじいさん」を題材に親子で気軽に鑑賞できるオペラ公演を実施した。字幕導入や手話通訳等障がいのある子どもたちにも楽しんでもらえる工夫を施した。

(3) 劇場って楽しい！！

知的・発達障がい児を対象とした劇場体験プログラムを実施した。企画段階から研修として県内外のホールと協働で準備し、アクロスの持つ知見や運営ノウハウを共有した。

(4) 被災地支援事業

東峰村にある東峰学園小学部の生徒を招き、福岡シンフォニーホールでのコンサート鑑賞と博多人形の絵付け体験等の社会科見学を実施した。

## 4 アウトリーチ事業の充実

県内の小学校へヴァイオリンやフルート等プロの演奏家を派遣し、楽器演奏体験をメインとした出前授業「学校キャラバン」を実施した。また、美術館等と連携した「ミュージアムコンサート」、県内文化施設と協働した新規事業「ミュージック・キャラバン」を実施した。

## 5 チケット販売新システムの導入

WEB 販売システムを自社運営化したチケット販売の新システムを稼働し、新たにアンダー25（25歳以下）割引や障がい者割引を導入する等、福岡シンフォニーホールのリニューアルオープンに合わせた取り組みを実施した。

また、クラシック音楽ファンの拡大を図るため、従来の友の会に代わる制度として無料登録できるWEBメンバーズ制度を開始した。メンバーズ登録者数：9,380名（令和5年3月末現在）。

## 6 ホール・施設間の連携強化

県内においては、公設文化施設間で研修連携を図るほか、全国の類似ホールとも情報共有のため、定期的に「コンサートホール企画連絡会議」を開催した。

# IV 情報提供事業

伝統工芸や地域文化の振興に取り組む自治体や団体に対して発表の場を提供し、活動の支援と交流の促進を図るとともに、県民に文化の鑑賞や体験の機会を創出した。また、文化芸術団体、文化施設、まちづくり団体、観光分野等地域との連携により、県内各地域の魅力の発信を通じ、にぎわいづくりと地域振興に貢献した。さらには、障がいのある人に対し、文化芸術の鑑賞や創造の機会、作品等を発表する場を提供し、障がい者の文化芸術活動を支援した。

## 1 伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進

### (1) 匠ギャラリーの活性化

- ・国、県指定工芸品の常設展示（リニューアル工事のため6月まで営業）
- ・匠ギャラリーを1階に増設し、カフェ、物販コーナー、多目的スペースを併設した（新）匠ギャラリーを令和5年3月26日に開設した。
- ・伝統的工芸品産地組合（組合員）による企画展及び県内を中心に活動する工芸作家企画展を週替わりで開催。（リニューアル工事のため6月まで営業）
- ・戦国武将をテーマに、博多人形と上野焼によるコラボ展示を開催。

### (2) インバウンドを見据えた伝統工芸品と地域文化・生活文化の魅力発信

- ・茶道・香道・書道・華道をテーマにした体験型イベントを開催し、福岡県在住の留学生を招待した。

### (3) 次世代への継承

- ・子どもをターゲットにした「夏休み子ども手作り体験」や、小学生の制作体験受け入れを行った。

## 2 文化・情報の交流拠点づくり

### (1) 多様な主体と連携した情報の発信

- ・イベント情報発信サイト「アクロスおでかけナビ」において、音楽や舞台芸術イベント、体験ツーリズムやスポーツイベント、オンラインイベント等を配信した。また、イベントを主催する団体や個人の情報発信の場として活用した。
- ・県内の自治体と協働し、地域の文化や観光資源等を展示パネルやワークショップ等を紹介して多面的に紹介した。また、「クラシックふえすた」等の音楽イベントにおいて、地

域の観光PRとなるコンテンツを活用したステージパフォーマンスを展開する等、音楽と地域文化の振興が連動した事業に取り組んだ。

- ・地域文化や観光PRの場所として週替わりでパネル展示スペースを提供した。

#### (2) あらゆる人が文化を享受できる環境整備

- ・九州障害者アートサポートセンターと協働し、障がいのある人の文化芸術活動を支援。公募展やステージパフォーマンス等を開催した。
- ・里親家族を対象に、より文化芸術に親しみやすいプログラムを構築し、アート×ダンスなど体験型イベントを実施した。
- ・メッセージホワイエ等を活用し、文化活動者の作品発表の場を提供。

### 3 にぎわいづくりと地域振興・観光振興

#### (1) 文化と伝統を生かしたにぎわいのまちづくり

- ・地域に根付く伝統文化や生活文化等の鑑賞や体験、学びの場の創出に取り組んだ。
- ・地域や文化の振興に独自のスタイルで取り組む人々によるトークライブを開催し、文化の楽しみ方等を提案した。

#### (2) 観光案内所の魅力向上

- ・より多くの言語に対応できるよう窓口にAI翻訳機を導入した。
- ・県内外の自治体や民間企業等が観光資源を活用して実施するイベント情報を収集し、アクロス福岡が運営する「アクロスおでかけナビ」で提供した。

### 4 効果的な広報の実施

(1) チケットシステムの改修により、WEBメンバーズへのメルマガ配信が可能となり、チケット発売や公演情報等、よりダイレクトに購入者に向けた情報発信に努めた。

(2) 公演・イベント情報のほか当日のチケット情報、アウトリーチ事業、文化イベントに係る情報をホームページやSNSによりタイムリーに提供した。

(3) 月刊誌に代わる公演情報として、アクロス福岡おすすめ公演をコンパクトな季刊で発行し、館内やチケット購入者に配布を行った。

(4) 定例記者発表を開催したほか、市政だよりやWEB関連サイトへのパブリシティ掲載に努めた。(広報掲載件数 1, 147件)

## 【令和4年度 施設の利用状況】

### 1 施設の利用状況と利用料金の推移（3年間）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全施設稼働率（%）	46.1	59.7	66.0
利用料金収入（百万円）	240	256	400

※ 全施設（福岡シンフォニーホール・イベントホール・国際会議場・大中小会議室・円形ホール・交流ギャラリー・練習室）

【参考】令和4年度コロナ理由によるキャンセル件数：74件

※令和3年度キャンセル料減免対応件数：644件

### 2 主な施設の利用状況

#### （1）福岡シンフォニーホール

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用日数（日）	100	54	139
開館日数（日）	260	89	167
稼働率（%）	38.5	60.7	83.2

#### （2）イベントホール

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用日数（日）	113	163	232
開館日数（日）	266	264	320
稼働率（%）	42.5	61.7	72.5

#### （3）国際会議場

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用日数（日）	67	52	91
開館日数（日）	291	224	168
稼働率（%）	23.0	23.2	54.2

※「開館日数」は、休館日（年末年始）と施設の保守点検日等の日を差し引いた日数

※令和2年度については、新規貸出禁止期間があったため、当該期間は開館日数の積算から除外。

※令和3年度及び令和4年度は特定天井耐震化工事期間中の休館日数を開館日数より除外。

### 【参考】 主な施設の稼働率の推移

	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
福岡シンフォニーホール	令和4年度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	令和3年度	40.7%	52.6%	75.0%	77.8%	0.0%	0.0%
	令和2年度	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	20.8%	19.2%
イベントホール	令和4年度	63.3%	65.5%	61.5%	91.7%	70.4%	61.5%
	令和3年度	53.3%	60.0%	50.0%	50.0%	94.1%	100.0%
	令和2年度	0.0%	0.0%	10.3%	28.0%	44.8%	44.0%
国際会議場	令和4年度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年度	6.7%	0.0%	38.5%	13.3%	50.0%	100.0%
	令和2年度	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	3.8%	16.7%

	年 度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
福岡シンフォニーホール	令和4年度	81.5%	100.0%	100.0%	63.0%	84.6%	70.0%	83.2%
	令和3年度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.7%
	令和2年度	57.1%	73.1%	50.0%	55.0%	59.1%	63.0%	38.5%
イベントホール	令和4年度	76.7%	75.0%	70.8%	70.0%	75.0%	89.3%	72.5%
	令和3年度	58.6%	35.7%	58.3%	38.9%	71.4%	88.0%	61.7%
	令和2年度	48.4%	59.3%	40.0%	34.8%	65.4%	81.3%	42.5%
国際会議場	令和4年度	58.6%	55.2%	53.8%	34.6%	57.1%	63.3%	54.2%
	令和3年度	29.0%	23.3%	10.7%	27.3%	50.0%	0.0%	23.2%
	令和2年度	41.9%	53.6%	28.0%	22.2%	53.8%	14.8%	23.0%

※シンフォニーホールは令和3年度8月から令和4年度9月末まで休館

※国際会議場は令和3年度3月から令和4年度9月末まで休館

### 3 福岡シンフォニーホール利用日数と利用内容

利用内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
音楽	90	42	117
舞台公演	0	2	11
会議・集会 他	10	10	11
合計	100	54	139
音楽・舞台公演比率 (%)	90.0	81.5	92.0

【令和4年度 文化振興事業の実施状況】

(1)主催事業(43事業)・共催事業(28事業) 計71事業予定 ※主催(1事業中止)・共催(1事業中止) 計2事業が中止

→主催事業(42事業)・共催(27事業) 計69事業実施

◎は、実行委員会事業

事業理念		実施予定日	結果	実施日	形態	会場	入場者数	備考
オーケストラ	NDR北ドイツ放送フィルハーモニー交響楽団	R4. 11.21	実施	R4. 11.21	主催	福岡シンフォニーホール	1,034 人	リニューアル記念事業
	NHK交響楽団 特別演奏会	R4. 11.27	実施	R4. 11.27	主催	福岡シンフォニーホール	767 人	リニューアル記念事業
	クラシックキャラバン2022 華麗なるガラコンサート	R4. 12.8	実施	R4. 12.8	主催	福岡シンフォニーホール	529 人	リニューアル記念事業
	ウィーン・ヨハンシュトラウス管弦楽団 ニューイヤーコンサート2023	R5. 1.4	実施	R5. 1.4	共催	福岡シンフォニーホール	1,683 人	主催: TVQ九州放送
	ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団	R5. 1.18	実施	R5. 1.18	主催	福岡シンフォニーホール	792 人	
	ボルツァーノ・トレント・ハイドン管弦楽団	R5. 2.2	実施	R5. 2.2	主催	福岡シンフォニーホール	211 人	
	アクロス弦楽合奏団	R5. 3.21	実施	R5. 3.21	主催	福岡シンフォニーホール	781 人	・定期演奏会431人 ・アウトリーチ公演(小都市文化会館)350人
室内楽	N響メンバーと奏でる名曲のタベ	R4. 10.4	実施	R4. 10.4	共催	福岡シンフォニーホール	330 人	リニューアル記念事業 主催: クロスエフエム
	新イタリア合奏団 & 村治奏一	R4. 10.31	実施	R4. 10.31	主催	福岡シンフォニーホール	579 人	リニューアル記念事業
	ホセ・カレーラス テノールリサイタル	R4. 11.3	実施	R4. 11.3	主催	福岡シンフォニーホール	614 人	リニューアル記念事業
	狭間美帆 & デンマークラジオ・ビッグバンド	R4. 11.14	実施	R4. 11.14	共催	福岡シンフォニーホール	584 人	リニューアル記念事業 主催: 西日本新聞社
	ラン・ラン ピアノリサイタル	R4. 11.15	実施	R4. 11.15	主催	福岡シンフォニーホール	1,319 人	リニューアル記念事業
	横山幸雄 ピアノリサイタル	R4. 11.25	実施	R4. 11.25	共催	福岡シンフォニーホール	1,170 人	リニューアル記念事業 主催: エフエム福岡、読売新聞社
	小曾根真 × 塩谷哲 DUET2022	R4. 11.29	実施	R4. 11.29	共催	福岡シンフォニーホール	1,250 人	リニューアル記念事業 主催: TVQ九州放送
	堀米ゆず子 & ヴァレリー・アフアナシエフ	R4.12.1	実施	R4.12.1	主催	福岡シンフォニーホール	161 人	
	古澤巖 × ベルリン・フィルハーモニー弦楽アンサンブル	R4.12.14	実施	R4.12.14	共催	福岡シンフォニーホール	870 人	主催: RKB毎日放送
	榎本大進 & エリック・ル・サーージュ デュオリサイタル	R5.1.27	実施	R5.1.27	主催	福岡シンフォニーホール	788 人	主催: TVQ九州放送
	ファジル・サイ ピアノリサイタル	R5.1.31	実施	R5.1.31	主催	福岡シンフォニーホール	491 人	リニューアル記念事業
	ブルース・リウ ピアノリサイタル	R5.3.2	実施	R5.3.2	共催	福岡シンフォニーホール	1,785 人	主催: TVQ九州放送
	小林道夫 チェンバロリサイタル	R5.3.3	実施	R5.3.3	主催	福岡シンフォニーホール	552 人	リニューアル記念事業
オペラ	ハンガリー国立歌劇場 オペラ「魔笛」	R4.11.1	実施	R4.11.1	共同主催	福岡シンフォニーホール	1,478 人	リニューアル記念事業 主催: TVQ九州放送
九共 響同と企 の画	九州交響楽団 マタニティコンサート2022	R4.5.3	実施	R4.5.3	共催	イベントホール	923 人	2回公演(1回目463人 2回目460人)
	九州交響楽団第407回定期演奏会「復活」 (特別定期演奏会)	R4. 10. 7	実施	R4. 10. 7	共同主催	福岡シンフォニーホール	1,123 人	リニューアル記念事業
		R4. 10. 8	実施	R4. 10. 8		福岡シンフォニーホール	1,294 人	
	九響・第31回名曲・午後のオーケストラ	R4. 11. 23	実施	R4. 11. 23	共催	福岡シンフォニーホール	998 人	
	九州交響楽団「第九」	R4. 12. 25	実施	R4. 12. 25	共同主催	福岡シンフォニーホール	1,703 人	
	九州交響楽団 ニューイヤーコンサート2022	R5. 1.8	実施	R5. 1.8	共同主催	福岡シンフォニーホール	1,596 人	
	九響・第32回名曲・午後のオーケストラ	R5. 2. 26	実施	R5. 2. 26	共催	福岡シンフォニーホール	1,333 人	
	九響・春のこどもコンサート	R5. 3.25	実施	R5. 3.25	共催	福岡シンフォニーホール	2,623 人	2回公演(1回目1,385人 2回目1,238人)
九響定期支援事業	通年	実施	—	主催	福岡シンフォニーホール	— 人		
小計							29,361 人	

演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成（24事業）	◎ 中村学園女子高校吹奏楽部第48回定期演奏会	R4.10.30	実施	R4.10.30	共催	福岡シンフォニーホール	1,000 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 福岡工業大学付属城東高校吹奏楽部第52回定期演奏会	R4.11.19	実施	R4.11.19	共催	福岡シンフォニーホール	1,600 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 福岡大学交響楽団第51回定期演奏会	R4.12.16	実施	R4.12.16	共催	福岡シンフォニーホール	571 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 福岡大学応援指導部吹奏楽団第58回演奏会	R4.12.17	実施	R4.12.17	共催	福岡シンフォニーホール	525 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 九大フィルハーモニー・オーケストラ 第209回定期演奏会	R4.12.19	実施	R4.12.19	共催	福岡シンフォニーホール	1,437 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 西南学院大学管弦楽団第60回記念定期演奏会	R4.12.24	実施	R4.12.24	共催	福岡シンフォニーホール	781 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 九州大学男声合唱団コールアカデミー第67回定期演奏会	R5.1.21	実施	R5.1.21	共催	福岡シンフォニーホール	396 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 九州産業大学付属九州高校吹奏楽部第31回定期演奏会	R5.3.24	実施	R5.3.24	共催	福岡シンフォニーホール	1,200 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ 福岡県立修猷館高校吹奏楽部第44回定期演奏会	R5.3.28	実施	R5.3.28	共催	福岡シンフォニーホール	1,525 人	青少年等音楽サポート事業
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.92	R4.6.7	実施	R4.6.7	主催	イベントホール	634 人	ダネル弦楽四重奏団
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.93	R4.7.15	実施	R4.7.15	主催	イベントホール	585 人	三松優子 & 堀越彰 OBSESSION
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.94	R4.10.14	実施	R4.10.14	主催	福岡シンフォニーホール	722 人	「テレマン 食卓の音楽」 ※新福岡古楽音楽祭付随授業
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.95	R4.12.26	実施	R4.12.26	主催	福岡シンフォニーホール	684 人	室内楽セレクション
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.96	R5.1.16	実施	R5.1.16	主催	福岡シンフォニーホール	568 人	東京6人組
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.97	R5.2.28	実施	R5.2.28	主催	福岡シンフォニーホール	768 人	オーケストラ打楽器奏者による 「打打打、ダーン!!!」
	◎ アクロス・ランチタイムコンサートvol.98	R5.3.16	実施	R5.3.16	主催	福岡シンフォニーホール	629 人	久保陽子 & 黒岩悠 デュオコンサート
	アクロスちびっこコンサートこどものためのオペラ「花咲かじいさん」	R4.8.7	実施	R4.8.7	主催	イベントホール	523 人	2回公演(①260 ②263)
	舞台芸術感動体験事業	R4.11.8	実施	R4.11.8	主催	福岡シンフォニーホール	1,758 人	福岡県教育庁との共同主催 2回公演①823人 ②935人
	ミュージック・キャラバン	通年	実施	通年	主催	県内文化施設	1,687 人	4か所（豊前、岡垣、糸島、粕屋） 計8回実施
	学校キャラバン事業	通年	実施	通年	主催	県内の小学校	654 人	計14回実施
	福岡ジュニアオーケストラ事業	通年	実施	通年	主催	練習室・イベントホール他	738 人	(計25回の練習を実施 団員:60人) ・8/3 県庁ロビーコンサート 88人 ・8/20 サマーコンサート 400人 ・10/9 九博ロビーコンサート 250人
	福岡ジュニアオーケストラアカデミー	通年	実施	通年	主催	練習室・イベントホール他	— 人	計25回の練習を実施 団員:52人
	◎ 福岡ジュニアオーケストラ第3回定期演奏会	R5.1.7	実施	R5.1.7	主催	福岡シンフォニーホール	596 人	
	◎ 令和4年度アクロス福岡ヴァイオリンセミナー&受講生発表会	通年	実施	通年	主催	練習室 他	308 人	受講生7人 (3/19 スプリングコンサート 発表会 301人)
小計							19,889 人	

あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出（16事業）	◎ 西区フィルハーモニーオーケストラ 第24回定期演奏会	R4.10.15	実施	R4.10.15	共催	福岡シンフォニーホール	943 人	アマチュアオーケストラ活動支援事業
	◎ 橋フィルハーモニー第16回定期演奏会	R4.10.22	実施	R4.10.22	共催	福岡シンフォニーホール	943 人	アマチュアオーケストラ活動支援事業
	◎ 福岡市民オーケストラ 第86回定期演奏会	R4.11.26	実施	R4.11.26	共催	福岡シンフォニーホール	895 人	アマチュアオーケストラ活動支援事業
	◎ 福岡医師会オーケストラ 第10回定期演奏会	R4.12.11	実施	R4.12.11	共催	福岡シンフォニーホール	790 人	アマチュアオーケストラ活動支援事業
	◎ アクロス・クラシックふえすた2023	R4.10.1-2	実施	R4.10.1-2	主催	福岡シンフォニーホールほか	12,217 人	リニューアル記念コンサート(招待) 10月1日九州交響楽団 1,510人 10月2日嘉麻の森の木琴 1,209人
	◎ スペシャルフロアコンサート	R4.10.1	実施	R4.10.1	主催	アクロス福岡1階館内	140 人	嘉麻ウイーク×福岡大学建築学科 音づくりワークショップフィナーレコンサート ※アクロス館内でのロビーコンサート
	◎ 新・福岡古楽音楽祭	R4.10.14-16	実施	R4.10.14-16	主催	福岡シンフォニーホールほか	5,265 人	3日間実施 新・福岡古楽音楽祭実行委員会
	◎ ミニコん！ききにこん！あ・ら・かるとコンサート	R4.11.3	実施	R4.11.3	共催	円形ホール	160 人	主催：福岡音楽団体連絡会
	◎ 第24回日本フルートフェスティバルin福岡	R4.11.6	実施	R4.11.6	共催	福岡シンフォニーホール	701 人	
	◎ 西日本オペラ協会	R4.11.18	実施	R4.11.18	共催	福岡シンフォニーホール	974 人	
	YAMATO meets classics 宮川泰×羽田健太郎 二人の宇宙戦艦ヤマト	R5. 2.23	実施	R5. 2.23	主催	福岡シンフォニーホール	1,160 人	リニューアル記念事業
	第30回福岡県文化賞授賞贈呈式	R5. 3.18	実施	R5. 3.18	主催	イベントホール	32 人	福岡県との共同主催 ※関係者のみ入場
	劇場って楽しい！！【知的・発達障がい児にむけての劇場体験】	R5. 3.25	実施	R5. 3.25	主催	イベントホール	310 人	協力：国際障害者交流センタービッグ・アイ
	◎ 音の懸け橋	通年	実施	通年	主催	特別支援学校	195 人	2校へ訪問(南福岡・屋形原) 計5回実施
	学校キャラバン特別授業	通年	実施	通年	主催	特別支援学校等	376 人	10回実施
	ミュージアムコンサート	通年	実施	通年	主催	県立美術館他	3,547 人	11回実施(県美、貴賓館、歴史資料館など)
	オービックススペシャルコンサート 九州交響楽団&ソリストの饗宴	R4年11月予定	中止	—	主催	福岡シンフォニーホール	人	スポンサー企業の都合により中止
	◎ アクロス音楽ひろば 3.19ミュージックの日	R5年3月予定	中止	—	共催	円形ホール	人	主催者(音楽家ユニオン)の都合により中止
						小計	28,648 人	
					合計	77,898 人		

入場者数が空欄の事業については、主催者都合等で中止となったもの。

(1)グローバルな感動体験 **29事業（実施予定：29事業）**

(2)演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成 **24事業（実施予定：24事業）**

(3)あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出 **16事業（実施予定：18事業）**

**合計 69事業**

★事業数及び入場者数の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業数	77	40	49	69
入場者数(人)	166,212	37,730	34,049	77,898

【令和4年度 情報提供事業の概要】

区分		事業	内容	件数
伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進	匠ギャラリーの活性化	工芸品常設展示	①国指定伝統的工芸品（7品目）の常設展示 ②県指定民工芸品（34品目）の常設展示 ※展示期間中の品目数。現在は35品目に変更	4～6月
		伝統工芸品等の企画展示	伝統的工芸品産地組合（組合員）や工芸作家による企画展示 *6/27～3/25 までリニューアル工事のため休止	10
		アクロス福岡自主企画	みんなのアート展連動で公募展と同テーマで工芸品を展示	1
			戦国武将をテーマに博多人形と上野焼のコラボ展を開催	1
		(新) 匠ギャラリーによる情報発信	リニューアルオープン記念イベントほか	1
	と地域文化・生活文化の魅力発信 インバウンドを見据えた伝統工芸品	アクロスお正月企画・道で楽しむにほん文化	茶道・香道・書道・華道をテーマにした体験型イベント	1
	次世代への継承	工芸品マルシェ&夏休み子ども手作り体験	夏休み時期に合わせ開催	1
		東峰学園 博多人形絵付け体験	博多人形師を講師に招いた、博多人形の歴史説明と絵付け体験	1
		匠ギャラリー社会科見学	常設展示の説明や企画展見学、制作体験等	通年
	点づくり 文化・情報の交流拠点	多様な主体と連携した情報の発信	おでかけナビ	自治体の活用を視野に、地域の資源を活用したイベント等を幅広く発信できるよう提供ジャンルを拡大
コミュニケーションエリア企画展			地域文化や観光PRの場として週替わりで企画展を開催	45
地域ウィーク			自治体と協働し、観光PRや物産	4

			展、歴史講座や地域資源を活用したワークショップや音楽ステージ等を展開	
		共同主催	①福岡県伝統的工芸品展示商談会（福岡県観光政策課） ②令和4年度読書推進講演会「図書館へ行こう」（福岡県立図書館） ③上野焼バレンタイン猪口展（上野焼協同組合）	3
きる 機 会 の 創 出	あ ら ゆ る 人 が 文 化 に 触 れ 発 信 で	みんなのアート展	障がいのある人を対象とした公募展。音楽ステージや工芸品の展示、アートライブパフォーマンス等も同時に開催	1
		アクロス・こども文化芸術体験	さまざまな理由で文化に触れる機会が少ない“親”“子”を対象に実施	1
		#U18展	発表の場が少ない若い世代（18歳以下）のアート展	1
		メッセージホワイエ企画展	文化芸術活動に取り組む人々の発表の場の提供	40
に ぎ わ い づ く り と 地 域 振 興 ・ 観 光 振 興	の ま ち づ く り	文化と伝統を生かしたにぎわい	アクロスお正月企画・道でたのしむにほん文化（再掲）	1
		もっと知りたい福岡	地域で文化振興活動に取り組む方々を講師に迎えた講座やワークショップ	7
		カルチャートーク「よってらっしゃい」	文化芸術の中でも、ジャンルが異なる人々を交えたトークライブ	2
	力 向 上	観光案内所の魅	観光案内サービス	窓口業務

## 2 貸借対照表 (令和5年3月31日現在)

### (1) 貸借対照表

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	219,267,914	90,062,277	129,205,637
未収金	341,898,848	196,042,510	145,856,338
未収金貸倒引当金	0	△187,596	187,596
前払金	194,317	296,779	△102,462
流動資産合計	561,361,079	286,213,970	275,147,109
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金福岡銀行	1,500,000	1,500,000	0
定期預金西日本シティ銀行	1,500,000	1,500,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興造成基金積立資産	555,701,910	555,701,910	0
施設管理積立資産	0	11,000,000	△11,000,000
特定資産合計	555,701,910	566,701,910	△11,000,000
固定資産合計	558,701,910	569,701,910	△11,000,000
資産合計	1,120,062,989	855,915,880	264,147,109
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	332,151,574	99,296,142	232,855,432
前受金	122,193,128	72,933,475	49,259,653
預り金	39,865,387	1,986,258	37,879,129
流動負債合計	494,210,089	174,215,875	319,994,214
負債合計	494,210,089	174,215,875	319,994,214
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	558,701,910	558,701,910	0
指定正味財産合計	558,701,910	558,701,910	0
(うち基本財産への充当額)	( 3,000,000 )	( 3,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 555,701,910 )	( 555,701,910 )	( 0 )
2. 一般正味財産	67,150,990	122,998,095	△55,847,105
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 11,000,000 )	( △11,000,000 )
正味財産合計	625,852,900	681,700,005	△55,847,105
負債及び正味財産合計	1,120,062,989	855,915,880	264,147,109

## (2) 貸借対照表内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合 計
	貸館・文化・情報事業 会計	貸館事業会計	友の会事業会計				
I 資産の部							
1. 流動資産							
現金預金	20,506,176	37,860,105	6,101,709		154,799,924		219,267,914
未収金	30,926,110	2,465,437	0		308,507,301		341,898,848
前払金	10,988	0	0		183,329		194,317
会計間勘定(借)	0	0	0		150,000,000	△150,000,000	—
流動資産合計	51,443,274	40,325,542	6,101,709		613,490,554	△150,000,000	561,361,079
2. 固定資産							
(1) 基本財産							
定期預金福岡銀行	0	0	0		1,500,000		1,500,000
定期預金西日本シティ銀行	0	0	0		1,500,000		1,500,000
基本財産合計	0	0	0		3,000,000		3,000,000
(2) 特定資産							
文化振興造成基金積立資産	555,701,910	0	0		0		555,701,910
特定資産合計	555,701,910	0	0		0		555,701,910
固定資産合計	555,701,910	0	0		3,000,000		558,701,910
資産合計	607,145,184	40,325,542	6,101,709		616,490,554	△150,000,000	1,120,062,989
II 負債の部							
1. 流動負債							
未払金	29,552,402	0	0		302,599,172		332,151,574
前受金	78,261,050	43,932,078	0		0		122,193,128
預り金	38,756,975	540	0		1,107,872		39,865,387
会計間勘定(貸)	150,000,000	0	0		0	△150,000,000	—
流動負債合計	296,570,427	43,932,618	0		303,707,044	△150,000,000	494,210,089
負債合計	296,570,427	43,932,618	0		303,707,044	△150,000,000	494,210,089
III 正味財産の部							
1. 指定正味財産							
寄付金	555,701,910	0	0		3,000,000		558,701,910
指定正味財産合計	555,701,910	0	0		3,000,000		558,701,910
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 3,000,000 )		( 3,000,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 555,701,910 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )		( 555,701,910 )
2. 一般正味財産	△245,127,153	△3,607,076	6,101,709		309,783,510		67,150,990
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )		( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )		( 0 )		( 0 )
正味財産合計	310,574,757	△3,607,076	6,101,709		312,783,510		625,852,900
負債及び正味財産合計	607,145,184	40,325,542	6,101,709		616,490,554	△150,000,000	1,120,062,989

### 3 正味財産増減計算書(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(1) 正味財産増減計算書

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 60 ]	[ 60 ]	[ 0 ]
基本財産運用益	60	60	0
特定資産運用益	[ 11,107 ]	[ 11,135 ]	[ △ 28 ]
文化振興造成基金積立資産受取利息	11,104	11,104	0
友の会積立資産受取利息	3	31	△ 28
事業収益	[ 1,117,791,616 ]	[ 762,830,489 ]	[ 354,961,127 ]
施設サービス事業収益	( 402,926,238 )	( 254,658,663 )	( 148,267,575 )
施設利用料金収益	283,871,063	183,104,291	100,766,772
付属設備等利用料金収益	61,007,285	34,930,775	26,076,510
付帯サービス収益	55,594,134	34,817,255	20,776,879
その他事業収益	2,453,756	1,806,342	647,414
文化振興事業収益	( 77,911,978 )	( 15,238,226 )	( 62,673,752 )
チケット販売収益	63,346,400	10,434,600	52,911,800
運営受託収益	660,000	660,000	0
広告料収益	80,000	220,000	△ 140,000
その他事業収益	13,825,578	3,923,626	9,901,952
情報提供事業収益	( 330,000 )	( 825,600 )	( △ 495,600 )
その他事業収益	330,000	825,600	△ 495,600
受託事業収益	( 636,623,400 )	( 492,108,000 )	( 144,515,400 )
指定管理受託収益	636,623,400	492,108,000	144,515,400
受取補助金等	[ 19,757,430 ]	[ 17,221,000 ]	[ 2,536,430 ]
受取国庫補助金	19,757,430	17,221,000	2,536,430
雑収益	[ 0 ]	[ 275,000 ]	[ △ 275,000 ]
雑収益	0	275,000	△ 275,000
引当金取崩額	[ 171,504 ]	[ 184,788 ]	[ △ 13,284 ]
貸倒引当金取崩額	171,504	184,788	△ 13,284
経常収益計	1,137,731,717	780,522,472	357,209,245
(2) 経常費用			
事業費	[ 905,039,892 ]	[ 748,638,892 ]	[ 156,401,000 ]
施設サービス事業費	( 516,813,769 )	( 482,039,852 )	( 34,773,917 )
給与手当	30,057,653	31,517,561	△ 1,459,908
福利厚生費	6,411,786	6,458,654	△ 46,868
会議費	7,073	7,570	△ 497
旅費交通費	243,258	16,143	227,115
通信運搬費	1,561,983	1,408,555	153,428
消耗什器備品費	16,103,156	6,138,921	9,964,235
消耗品費	4,693,751	8,471,695	△ 3,777,944
修繕費	54,260,030	53,024,438	1,235,592
印刷製本費	329,823	288,219	41,604
光熱水料費	76,521,312	52,773,272	23,748,040
賃借料	7,338,470	7,681,551	△ 343,081
保険料	722,273	679,254	43,019
諸謝金	805,870	468,726	337,144
租税公課	10,645,067	15,720,660	△ 5,075,593
支払負担金	29,619,951	30,216,795	△ 596,844
委託費	277,257,784	266,805,887	10,451,897
支払手数料	62,845	177,163	△ 114,318
貸倒損失	171,504	184,788	△ 13,284
雑費	180	0	180
文化振興事業費	( 318,810,971 )	( 190,218,064 )	( 128,592,907 )
給与手当	47,692,962	45,241,083	2,451,879
福利厚生費	10,173,690	9,270,916	902,774
会議費	142,144	62,980	79,164
旅費交通費	1,448,742	875,954	572,788
通信運搬費	2,012,548	1,513,036	499,512
消耗什器備品費	458,338	0	458,338
消耗品費	2,999,479	3,401,828	△ 402,349
印刷製本費	257,440	1,069,294	△ 811,854
賃借料	7,999,612	5,872,093	2,127,519
諸謝金	17,002,862	7,223,915	9,778,947
租税公課	2,268,735	1,191,568	1,077,167
支払負担金	59,077,280	40,575,768	18,501,512
委託費	154,656,557	66,410,192	88,246,365
支払手数料	6,981,048	1,546,937	5,434,111
広告宣伝費	5,639,534	5,962,500	△ 322,966
情報提供事業費	( 35,747,383 )	( 34,938,956 )	( 808,427 )
給料手当	14,418,801	15,119,125	△ 700,324
福利厚生費	3,075,764	3,098,248	△ 22,484
会議費	4,322	2,768	1,554
旅費交通費	220,889	124,224	96,665
通信運搬費	437,437	1,281,535	△ 844,098

消耗什器備品費	138,567	0	138,567
消耗品費	1,768,272	2,125,961	△ 357,689
印刷製本費	264,113	74,650	189,463
賃借料	2,400,867	1,882,900	517,967
保険料	197,737	149,166	48,571
諸謝金	519,460	331,790	187,670
租税公課	9,297	69,594	△ 60,297
支払負担金	280,348	405,330	△ 124,982
委託費	11,981,361	10,210,050	1,771,311
支払手数料	30,148	63,615	△ 33,467
広報事業費	( 33,667,769 )	( 31,330,947 )	( 2,336,822 )
給与手当	14,418,801	15,119,125	△ 700,324
福利厚生費	3,075,764	3,098,248	△ 22,484
会議費	1,795	2,768	△ 973
旅費交通費	13,309	7,744	5,565
通信運搬費	200,089	337,306	△ 137,217
消耗什器備品費	138,567	0	138,567
消耗品費	394,411	578,186	△ 183,775
印刷製本費	32,103	14,257	17,846
賃借料	1,791,907	1,805,968	△ 14,061
諸謝金	386,580	224,850	161,730
支払負担金	61,958	99,330	△ 37,372
委託費	9,272,337	9,979,550	△ 707,213
支払手数料	30,148	63,615	△ 33,467
広告宣伝費	3,850,000	0	3,850,000
友の会事業費	( 0 )	( 10,111,073 )	( △ 10,111,073 )
給与手当	0	4,768,339	△ 4,768,339
福利厚生費	0	977,139	△ 977,139
会議費	0	873	△ 873
旅費交通費	0	2,442	△ 2,442
通信運搬費	0	373,203	△ 373,203
消耗品費	0	193,898	△ 193,898
印刷製本費	0	4,496	△ 4,496
賃借料	0	860,862	△ 860,862
諸謝金	0	70,914	△ 70,914
租税公課	0	584,300	△ 584,300
支払負担金	0	56,227	△ 56,227
委託費	0	1,933,437	△ 1,933,437
支払手数料	0	284,943	△ 284,943
管理費	[ 288,555,022 ]	[ 23,174,546 ]	[ 265,380,476 ]
一般管理費	( 6,413,995 )	( 7,016,012 )	( △ 602,017 )
給料手当	4,325,639	4,535,737	△ 210,098
福利厚生費	922,729	929,474	△ 6,745
会議費	537	830	△ 293
旅費交通費	3,722	2,323	1,399
通信運搬費	59,995	60,079	△ 84
消耗什器備品費	41,570	0	41,570
消耗品費	106,938	145,569	△ 38,631
印刷製本費	9,631	4,277	5,354
賃借料	305,361	167,349	138,012
諸謝金	115,974	67,455	48,519
租税公課	△ 728,699	△ 344,222	△ 384,477
支払負担金	18,587	29,799	△ 11,212
委託費	1,222,968	1,398,259	△ 175,291
支払手数料	9,043	19,083	△ 10,040
その他施設管理費	( 282,141,027 )	( 16,158,534 )	( 265,982,493 )
消耗什器備品費	4,161,447	677,552	3,483,895
消耗品費	1,596,528	0	1,596,528
修繕費	250,493,474	5,197,275	245,296,199
光熱水料費	1,775,777	1,224,673	551,104
支払負担金	680,671	693,166	△ 12,495
什器備品譲渡費	9,103,069	0	9,103,069
委託費	14,330,061	8,090,868	6,239,193
雑費	0	275,000	△ 275,000
引当金繰入額	[ △ 16,092 ]	[ 0 ]	[ △ 16,092 ]
貸倒引当金繰入額	△ 16,092	0	△ 16,092
経常費用計	1,193,578,822	771,813,438	421,765,384
当期経常増減額	△ 55,847,105	8,709,034	△ 64,556,139
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益の部			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用の部			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 55,847,105	8,709,034	△ 64,556,139
一般正味財産期首残高	122,998,095	114,289,061	8,709,034
一般正味財産期末残高	67,150,990	122,998,095	△ 55,847,105
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	[ 60 ]	[ 60 ]	[ 0 ]

基本財産運用益	60	60	0
特定資産運用益	[ 11,104 ]	[ 11,104 ]	[ 0 ]
文化振興造成基金積立資産受取利息	11,104	11,104	0
一般正味財産への振替額	[ 11,164 ]	[ 11,164 ]	[ 0 ]
一般正味財産への振替額	11,164	11,164	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	558,701,910	558,701,910	0
指定正味財産期末残高	558,701,910	558,701,910	0
Ⅲ 正味財産期末残高	625,852,900	681,700,005	△ 55,847,105

## (2) 正味財産増減計算書内訳表

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		小 計	法人会計	内部取引消去	合 計
	貸借・文化・情報事業	貸借事業会計	友の会事業会計					
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 60 ]	[ 0 ]	[ 60 ]	[ 60 ]
基本財産運用益	0	0	0	0	60	0	60	60
特定資産運用益	[ 3 11,104 ]	[ 0 ]	[ 3 ]	[ 3 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 11,107 ]	[ 11,107 ]
文化振興造成基金積立資産受取利息	11,104	0	0	0	0	0	11,104	11,104
友の会積立資産受取利息	0	0	3	3	0	0	3	3
事業収益	[ 581,423,184 ]	[ 260,306,087 ]	[ 0 ]	[ 260,306,087 ]	[ 276,294,555 ]	[ 232,210 ]	[ 1,117,791,616 ]	[ 1,117,791,616 ]
施設サービス事業収益	( 217,973,922 )	( 185,184,526 )	( 0 )	( 185,184,526 )	( 0 )	( 0 )	( 402,926,238 )	( 402,926,238 )
施設利用料金収益	143,458,770	140,564,753	0	140,564,753	0	152,460	283,871,063	283,871,063
付属設備等利用料金収益	40,874,095	20,141,440	0	20,141,440	0	8,250	61,007,285	61,007,285
付帯サービス収益	32,054,519	23,611,115	0	23,611,115	0	71,500	55,594,134	55,594,134
その他事業収益	1,586,538	867,218	0	867,218	0	0	2,453,756	2,453,756
文化振興事業収益	( 77,911,978 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 77,911,978 )	( 77,911,978 )
チケット販売収益	63,346,400	0	0	0	0	0	63,346,400	63,346,400
運営受託収益	660,000	0	0	0	0	0	660,000	660,000
広告料収益	80,000	0	0	0	0	0	80,000	80,000
その他事業収益	13,825,578	0	0	0	0	0	13,825,578	13,825,578
情報提供事業収益	( 330,000 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 330,000 )	( 330,000 )
その他事業収益	330,000	0	0	0	0	0	330,000	330,000
受託事業収益	( 285,207,284 )	( 75,121,561 )	( 0 )	( 75,121,561 )	( 276,294,555 )	( 0 )	( 636,623,400 )	( 636,623,400 )
指定管理受託収益	285,207,284	75,121,561	0	75,121,561	276,294,555	0	636,623,400	636,623,400
受取補助金等	[ 9,890,885 ]	[ 5,687,773 ]	[ 0 ]	[ 5,687,773 ]	[ 4,178,772 ]	[ 0 ]	[ 19,757,430 ]	[ 19,757,430 ]
受取国庫補助金	9,890,885	5,687,773	0	5,687,773	4,178,772	0	19,757,430	19,757,430
引当金取崩額	[ 171,504 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 171,504 ]	[ 171,504 ]
貸倒引当金取崩額	171,504	0	0	0	0	0	171,504	171,504
経常収益計	591,496,677	265,993,860	3	265,993,863	280,473,387	232,210	1,137,731,717	1,137,731,717
(2) 経常費用								
事業費	[ 669,529,876 ]	[ 235,510,016 ]	[ 0 ]	[ 235,510,016 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 905,039,892 ]	[ 905,039,892 ]
施設サービス事業費	( 281,203,753 )	( 235,510,016 )	( 0 )	( 235,510,016 )	( 0 )	( 0 )	( 516,813,769 )	( 516,813,769 )
給与手当	16,858,905	13,198,748	0	13,198,748	0	0	30,057,653	30,057,653
福利厚生費	3,596,279	2,815,507	0	2,815,507	0	0	6,411,786	6,411,786
会議費	3,901	3,172	0	3,172	0	0	7,073	7,073
旅費交通費	132,117	111,141	0	111,141	0	0	243,258	243,258
通信運搬費	853,325	708,658	0	708,658	0	0	1,561,983	1,561,983
消耗什器備品費	8,717,552	7,385,604	0	7,385,604	0	0	16,103,156	16,103,156
消耗品費	2,554,098	2,139,653	0	2,139,653	0	0	4,693,751	4,693,751
修繕費	29,354,677	24,905,353	0	24,905,353	0	0	54,260,030	54,260,030
印刷製本費	179,765	150,058	0	150,058	0	0	329,823	329,823
光熱水料費	41,400,370	35,120,942	0	35,120,942	0	0	76,521,312	76,521,312
賃借料	4,044,394	3,294,076	0	3,294,076	0	0	7,338,470	7,338,470
保険料	391,304	330,969	0	330,969	0	0	722,273	722,273
諸謝金	452,001	353,869	0	353,869	0	0	805,870	805,870
租税公課	6,361,978	4,283,089	0	4,283,089	0	0	10,645,067	10,645,067
支払負担金	16,027,860	13,592,091	0	13,592,091	0	0	29,619,951	29,619,951
委託費	150,168,294	127,089,490	0	127,089,490	0	0	277,257,784	277,257,784
支払手数料	35,249	27,596	0	27,596	0	0	62,845	62,845
貸倒損失	171,504	0	0	0	0	0	171,504	171,504
雑費	180	0	0	0	0	0	180	180
文化振興事業費	( 318,810,971 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 318,810,971 )	( 318,810,971 )
給与手当	47,692,962	0	0	0	0	0	47,692,962	47,692,962
福利厚生費	10,173,690	0	0	0	0	0	10,173,690	10,173,690
会議費	142,144	0	0	0	0	0	142,144	142,144
旅費交通費	1,448,742	0	0	0	0	0	1,448,742	1,448,742
通信運搬費	2,012,548	0	0	0	0	0	2,012,548	2,012,548
消耗什器備品費	458,338	0	0	0	0	0	458,338	458,338
消耗品費	2,999,479	0	0	0	0	0	2,999,479	2,999,479
印刷製本費	257,440	0	0	0	0	0	257,440	257,440
賃借料	7,999,612	0	0	0	0	0	7,999,612	7,999,612
諸謝金	17,002,862	0	0	0	0	0	17,002,862	17,002,862
租税公課	2,268,735	0	0	0	0	0	2,268,735	2,268,735
支払負担金	59,077,280	0	0	0	0	0	59,077,280	59,077,280
委託費	154,656,557	0	0	0	0	0	154,656,557	154,656,557
支払手数料	6,981,048	0	0	0	0	0	6,981,048	6,981,048
広告宣伝費	5,639,534	0	0	0	0	0	5,639,534	5,639,534
情報提供事業費	( 35,747,383 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 35,747,383 )	( 35,747,383 )
給与手当	14,418,801	0	0	0	0	0	14,418,801	14,418,801
福利厚生費	3,075,764	0	0	0	0	0	3,075,764	3,075,764
会議費	4,322	0	0	0	0	0	4,322	4,322
旅費交通費	220,889	0	0	0	0	0	220,889	220,889
通信運搬費	437,437	0	0	0	0	0	437,437	437,437
消耗什器備品費	138,567	0	0	0	0	0	138,567	138,567
消耗品費	1,768,272	0	0	0	0	0	1,768,272	1,768,272
印刷製本費	264,113	0	0	0	0	0	264,113	264,113
賃借料	2,400,867	0	0	0	0	0	2,400,867	2,400,867
保険料	197,737	0	0	0	0	0	197,737	197,737
諸謝金	519,460	0	0	0	0	0	519,460	519,460
租税公課	9,297	0	0	0	0	0	9,297	9,297
支払負担金	280,348	0	0	0	0	0	280,348	280,348
委託費	11,981,361	0	0	0	0	0	11,981,361	11,981,361
支払手数料	30,148	0	0	0	0	0	30,148	30,148
広報事業費	( 33,667,769 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 33,667,769 )	( 33,667,769 )
給与手当	14,418,801	0	0	0	0	0	14,418,801	14,418,801
福利厚生費	3,075,764	0	0	0	0	0	3,075,764	3,075,764
会議費	1,795	0	0	0	0	0	1,795	1,795
旅費交通費	13,309	0	0	0	0	0	13,309	13,309
通信運搬費	200,089	0	0	0	0	0	200,089	200,089
消耗什器備品費	138,567	0	0	0	0	0	138,567	138,567
消耗品費	394,411	0	0	0	0	0	394,411	394,411
印刷製本費	32,103	0	0	0	0	0	32,103	32,103
賃借料	1,791,907	0	0	0	0	0	1,791,907	1,791,907
諸謝金	386,580	0	0	0	0	0	386,580	386,580
支払負担金	61,958	0	0	0	0	0	61,958	61,958
委託費	9,272,337	0	0	0	0	0	9,272,337	9,272,337
支払手数料	30,148	0	0	0	0	0	30,148	30,148
広告宣伝費	3,850,000	0	0	0	0	0	3,850,000	3,850,000
管理費	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 288,787,232 ]	[ 232,210 ]	[ 288,555,022 ]	[ 288,555,022 ]
一般管理費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 6,646,205 )	( 232,210 )	( 6,413,995 )	( 6,413,995 )
給料手当	0	0	0	0	4,325,639	0	4,325,639	4,325,639
福利厚生費	0	0	0	0	922,729	0	922,729	922,729
会議費	0	0	0	0	537	0	537	537
旅費交通費	0	0	0	0	3,722	0	3,722	3,722
通信運搬費	0	0	0	0	59,995	0	59,995	59,995
消耗什器備品費	0	0	0	0	41,570	0	41,570	41,570
消耗品費	0	0	0	0	106,938	0	106,938	106,938
印刷製本費	0	0	0	0	9,631	0	9,631	9,631
賃借料	0	0	0	0	537,571	0	537,571	537,571
諸謝金	0	0	0	0	115,974	232,210	305,361	305,361
租税公課	0	0	0	0	△728,699	0	△728,699	△728,699
支払負担金	0	0	0	0	18,587	0	18,587	18,587
委託費	0	0	0	0	1,222,968	0	1,222,968	1,222,968
支払手数料	0	0	0	0	9,043	0	9,043	9,043
その他施設管理費	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 282,141,027 )	( 0 )	( 282,141,027 )	( 282,141,027 )
消耗什器備品費	0	0	0	0	4,161,447	0	4,161,447	4,161,447
消耗品費	0	0	0	0	1,596,528	0	1,596,528	1,596,528
修繕費	0	0	0	0	250,493,474	0	250,493,474	250,493,474
光熱水料費	0	0	0	0	1,775,777	0	1,775,777	1,775,777
支払負担金	0	0	0	0	680,671	0	680,671	680,671
什器備品譲渡費	0	0	0	0	9,103,069	0	9,103,069	9,103,069
委託費	0	0	0	0	14,330,061	0	14,330,061	14,330,061
引当金繰入額	[ △16,092 ]	[ 0 ]	[					

経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△78,017,107	30,483,844	3	30,483,847	△8,313,845	0	△55,847,105	0
他会計振替額	15,241,924	△30,483,844	△3	△30,483,847	15,241,923	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△62,775,183	0	0	0	6,928,078	0	△55,847,105	0
一般正味財産期首残高	△182,351,970	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	302,855,432	0	122,998,095	0
一般正味財産期末残高	△245,127,153	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	309,783,510	0	67,150,990	0
II 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 60 ]	[ 0 ]	[ 60 ]	[ 60 ]
基本財産運用益	0	0	0	0	60	0	60	60
特定資産運用益	[ 11,104 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 11,104 ]	[ 11,104 ]
文化振興造成基金積立資産受取利息	11,104	0	0	0	0	0	11,104	11,104
一般正味財産への振替額	[ 11,104 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 60 ]	[ 0 ]	[ 11,164 ]	[ 11,164 ]
一般正味財産への振替額	11,104	0	0	0	60	0	11,164	11,164
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	555,701,910	0	0	0	3,000,000	0	558,701,910	0
指定正味財産期末残高	555,701,910	0	0	0	3,000,000	0	558,701,910	0
III 正味財産期末残高	310,574,757	△3,607,076	6,101,709	2,494,633	312,783,510	0	625,852,900	0

4 財産目録(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

	貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金	642,730
	預金	福岡銀行天神町支店	運転資金	163,872,062
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金	54,536,622
		福岡中央郵便局	運転資金	216,500
	未収金	事業経費・管理経費に対するもの	施設利用者の未受領分等	341,898,848
	前払金	事業経費・管理経費に対するもの	書庫賃借料の前払い分等	194,317
流動資産合計				561,361,079
(固定資産)				
基本財産	基本財産			
	定期預金	福岡銀行天神町支店	管理運営用財産	1,500,000
	定期預金	西日本シティ銀行天神支店	管理運営用財産	1,500,000
特定資産	文化振興造成基金積立資産			
	普通預金	福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産	701,910
	定期預金	福岡銀行天神町支店	公益目的保有財産	277,000,000
	定期預金	西日本シティ銀行天神支店	公益目的保有財産	278,000,000
固定資産合計				558,701,910
資産合計				1,120,062,989
(流動負債)				
	未払金	事業経費・管理経費に対するもの	年間保守費用等	332,151,574
	前受金	事業経費・管理経費に対するもの	施設利用料金等	122,193,128
	預り金			
	職員預り金	管理経費に対するもの	職員の社会保険料等	1,061,339
	実行委員会預り金	事業経費に対するもの	アクロス福岡自主文化共催事業実行委員会主催公演のチケット売上	1,505,900
	共催等チケット受託預り金	事業経費に対するもの	共催公演等のチケット売上の預り金	16,396,200
	チケット受託預り金	事業経費に対するもの	施設利用者主催公演のチケット売上	19,542,200
	その他預り金	事業経費に対するもの	演奏者の謝金に係る源泉所得税等	1,359,748
流動負債合計				494,210,089
負債合計				494,210,089
正味財産				625,852,900

5 収支計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

(1) 収支計算書

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①基本財産運用収入	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 60 ]	[ 60 ]
基本財産運用収入	0	0	0	60	60
②特定資産運用収入	[ 10,000 ]	[ 0 ]	[ 10,000 ]	[ 11,107 ]	[ 1,107 ]
文化振興造成基金積立資産利息収入	10,000	0	10,000	11,104	1,104
友の会積立資産利息収入	0	0	0	3	3
③会費収入	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
友の会会費収入	0	0	0	0	0
④事業収入	[ 1,266,790,000 ]	[ △ 157,888,000 ]	[ 1,108,902,000 ]	[ 1,117,791,616 ]	[ 8,889,616 ]
施設サービス事業収入	( 501,573,000 )	( △ 104,974,000 )	( 396,599,000 )	( 402,926,238 )	( 6,327,238 )
施設利用料金収入	346,611,000	△ 64,438,000	282,173,000	283,871,063	1,698,063
付属設備等利用料金収入	72,323,000	△ 13,117,000	59,206,000	61,007,285	1,801,285
付帯サービス収入	77,883,000	△ 24,693,000	53,190,000	55,594,134	2,404,134
その他事業収入	4,756,000	△ 2,726,000	2,030,000	2,453,756	423,756
文化振興事業収入	( 110,242,000 )	( △ 33,958,000 )	( 76,284,000 )	( 77,911,978 )	( 1,627,978 )
チケット販売収入	105,183,000	△ 43,178,000	62,005,000	63,346,400	1,341,400
広告料収入	0	0	0	80,000	80,000
運営受託収入	660,000	3,663,000	4,323,000	660,000	△ 3,663,000
その他事業収入	4,399,000	5,557,000	9,956,000	13,825,578	3,869,578
情報提供事業収入	( 3,064,000 )	( △ 2,734,000 )	( 330,000 )	( 330,000 )	( 0 )
広告料収入	240,000	△ 240,000	0	0	0
その他事業収入	2,824,000	△ 2,494,000	330,000	330,000	0
受託事業収入	( 651,911,000 )	( △ 16,222,000 )	( 635,689,000 )	( 636,623,400 )	( 934,400 )
指定管理受託収入	651,911,000	△ 16,222,000	635,689,000	636,623,400	934,400
⑤補助金等収入	[ 18,500,000 ]	[ △ 15,325,000 ]	[ 3,175,000 ]	[ 19,757,430 ]	[ 16,582,430 ]
国庫金補助金収入	13,000,000	△ 10,825,000	2,175,000	19,757,430	17,582,430
協賛金収入	5,500,000	△ 4,500,000	1,000,000	0	△ 1,000,000
⑥雑収入	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
雑収入	0	0	0	0	0
事業活動収入計	1,285,300,000	△ 173,213,000	1,112,087,000	1,137,560,213	25,473,213
2. 事業活動支出					
①事業費支出	[ 1,005,803,634 ]	[ 118,541,113 ]	[ 1,124,344,747 ]	[ 905,039,892 ]	[ △ 219,304,855 ]
施設サービス事業費支出	( 558,820,019 )	( 173,469,922 )	( 732,289,941 )	( 516,813,769 )	( △ 215,476,172 )
給料手当支出	43,693,871	△ 13,240,247	30,453,624	30,057,653	△ 395,971
福利厚生費支出	8,115,909	△ 2,056,348	6,059,561	6,411,786	352,225
会議費支出	26,287	△ 21,848	4,439	7,073	2,634
旅費交通費支出	924,866	△ 648,075	276,791	243,258	△ 33,533
交際費支出	17,615	△ 17,615	0	0	0
通信運搬費支出	1,999,654	△ 369,648	1,630,006	1,561,983	△ 68,023
消耗什器備品費	0	16,147,886	16,147,886	16,103,156	△ 44,730
消耗品費支出	465,036	4,461,319	4,926,355	4,693,751	△ 232,604
修繕費支出	68,013,000	194,895,708	262,908,708	54,260,030	△ 208,648,678
印刷製本費支出	1,397,595	△ 1,038,135	359,460	329,823	△ 29,637
光熱水料費支出	74,072,468	7,907,888	81,980,356	76,521,312	△ 5,459,044
食糧費支出	27,100	△ 27,100	0	0	0
賃借料支出	16,893,690	△ 9,597,822	7,295,868	7,338,470	42,602
保険料支出	590,691	0	590,691	722,273	131,582
諸謝金支出	503,789	301,894	805,683	805,870	187
租税公課支出	17,629,654	△ 3,269,870	14,359,784	10,645,067	△ 3,714,717
負担金支出	31,385,603	△ 1,342,398	30,043,205	29,619,951	△ 423,254
委託費支出	292,966,173	△ 18,605,098	274,361,075	277,257,784	2,896,709
手数料支出	97,018	△ 10,569	86,449	62,845	△ 23,604
貸倒損失支出	0	0	0	171,504	171,504
雑支出	0	0	0	180	180
文化振興事業費支出	( 363,352,850 )	( △ 41,268,199 )	( 322,084,651 )	( 318,810,971 )	( △ 3,273,680 )
給料手当支出	69,329,760	△ 21,008,510	48,321,250	47,692,962	△ 628,288
福利厚生費支出	12,877,640	△ 3,262,840	9,614,800	10,173,690	558,890
会議費支出	641,710	△ 492,840	148,870	142,144	△ 6,726
旅費交通費支出	2,311,780	△ 938,750	1,373,030	1,448,742	75,712
交際費支出	27,950	△ 27,950	0	0	0
通信運搬費支出	2,519,820	△ 237,840	2,281,980	2,012,548	△ 269,432
消耗什器備品費支出	0	458,380	458,380	458,338	△ 42
消耗品費支出	3,279,880	328,350	3,608,230	2,999,479	△ 608,751
印刷製本費支出	621,350	△ 476,550	144,800	257,440	112,640
食糧費支出	223,000	△ 223,000	0	0	0
賃借料支出	9,100,700	△ 206,260	8,894,440	7,999,612	△ 894,828
保険料支出	128,694	0	128,694	0	△ 128,694
諸謝金支出	16,161,370	△ 797,980	15,363,390	17,002,862	1,639,472
租税公課支出	3,859,536	△ 761,799	3,097,737	2,268,735	△ 829,002
負担金支出	59,177,670	793,540	59,971,210	59,077,280	△ 893,930
委託費支出	169,998,050	△ 13,466,380	156,531,670	154,656,557	△ 1,875,113
手数料支出	5,173,940	992,230	6,166,170	6,981,048	814,878
広告宣伝費支出	7,920,000	△ 1,940,000	5,980,000	5,639,534	△ 340,466
情報提供事業費支出	( 42,290,345 )	( △ 6,681,210 )	( 35,609,135 )	( 35,747,383 )	( 138,248 )
給料手当支出	20,960,160	△ 6,351,410	14,608,750	14,418,801	△ 189,949
福利厚生費支出	3,893,240	△ 986,440	2,906,800	3,075,764	168,964
会議費支出	12,610	△ 8,440	4,170	4,322	152
旅費交通費支出	377,980	△ 167,250	210,730	220,889	10,159
交際費支出	8,450	△ 8,450	0	0	0
通信運搬費支出	381,620	110,560	492,180	437,437	△ 54,743
消耗什器備品費支出	0	138,580	138,580	138,567	△ 13
消耗品費支出	1,874,080	△ 4,150	1,869,930	1,768,272	△ 101,658
印刷製本費支出	357,850	△ 95,050	262,800	264,113	1,313
食糧費支出	13,000	△ 13,000	0	0	0
賃借料支出	1,936,700	395,340	2,332,040	2,400,867	68,827
保険料支出	103,615	△ 51,000	52,615	197,737	145,122
諸謝金支出	461,670	57,820	519,490	519,460	△ 30
租税公課支出	105,310	△ 19,810	85,500	9,297	△ 76,203

負担金支出	86,970	191,140	278,110	280,348	2,238
委託費支出	10,964,550	841,420	11,805,970	11,981,361	175,391
手数料支出	52,540	△ 11,070	41,470	30,148	△ 11,322
広告宣伝費支出	700,000	△ 700,000	0	0	0
広報事業費支出	( 41,340,420 )	( △ 6,979,400 )	( 34,361,020 )	( 33,667,769 )	( △ 693,251 )
給料手当支出	20,960,160	△ 6,351,410	14,608,750	14,418,801	△ 189,949
福利厚生費支出	3,893,240	△ 986,440	2,906,800	3,075,764	168,964
会議費支出	12,610	△ 11,440	1,170	1,795	625
旅費交通費支出	284,980	250,750	535,730	13,309	△ 522,421
交際費支出	8,450	△ 8,450	0	0	0
通信運搬費支出	217,620	14,560	232,180	200,089	△ 32,091
消耗什器備品費支出	0	138,580	138,580	138,567	△ 13
消耗品費支出	653,080	△ 145,150	507,930	394,411	△ 113,519
印刷製本費支出	187,850	△ 154,050	33,800	32,103	△ 1,697
食糧費支出	13,000	△ 13,000	0	0	0
賃借料支出	1,870,700	△ 88,660	1,782,040	1,791,907	9,867
諸謝金支出	241,670	144,820	386,490	386,580	90
負担金支出	86,970	△ 28,860	58,110	61,958	3,848
委託費支出	12,663,550	△ 3,385,580	9,277,970	9,272,337	△ 5,633
手数料支出	46,540	△ 5,070	41,470	30,148	△ 11,322
広告宣伝費支出	200,000	3,650,000	3,850,000	3,850,000	0
友の会事業費支出	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
②管理費支出	[ 279,496,366 ]	[ △ 197,528,113 ]	[ 81,968,253 ]	[ 288,555,022 ]	[ 206,586,769 ]
一般管理費支出	( 8,971,326 )	( △ 1,603,641 )	( 7,367,685 )	( 6,413,995 )	( △ 953,690 )
給料手当支出	6,288,048	△ 1,905,423	4,382,625	4,325,639	△ 56,986
福利厚生費支出	1,167,972	△ 295,932	872,040	922,729	50,689
会議費支出	3,783	△ 3,432	351	537	186
旅費交通費支出	17,394	△ 12,675	4,719	3,722	△ 997
交際費支出	2,535	△ 2,535	0	0	0
通信運搬費支出	65,286	4,368	69,654	59,995	△ 9,659
消耗什器備品費支出	0	41,574	41,574	41,570	△ 4
消耗品費支出	66,924	29,055	95,979	106,938	10,959
印刷製本費支出	56,355	△ 46,215	10,140	9,631	△ 509
食糧費支出	3,900	△ 3,900	0	0	0
賃借料支出	561,210	△ 26,598	534,612	305,361	△ 229,251
諸謝金支出	72,501	43,446	115,947	115,974	27
租税公課支出	19,500	△ 1,521	17,979	△ 728,699	△ 746,678
負担金支出	26,091	△ 8,658	17,433	18,587	1,154
委託費支出	605,865	586,326	1,192,191	1,222,968	30,777
手数料支出	13,962	△ 1,521	12,441	9,043	△ 3,398
その他施設管理費支出	( 270,525,040 )	( △ 195,924,472 )	( 74,600,568 )	( 282,141,027 )	( 207,540,459 )
消耗什器備品費支出	0	0	0	4,161,447	4,161,447
消耗品費支出	0	9,576	9,576	1,596,528	1,586,952
修繕費支出	265,291,000	△ 195,418,708	69,872,292	250,493,474	180,621,182
光熱水料費支出	1,862,532	△ 48,888	1,813,644	1,775,777	△ 37,867
負担金支出	717,696	△ 190,764	526,932	680,671	153,739
什器備品譲渡費支出	0	0	0	9,103,069	9,103,069
委託費支出	2,653,812	△ 275,688	2,378,124	14,330,061	11,951,937
事業活動支出計	1,285,300,000	△ 78,987,000	1,206,313,000	1,193,594,914	△ 12,718,086
事業活動収支差額	0	△ 94,226,000	△ 94,226,000	△ 56,034,701	38,191,299
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
特定資産取崩収入	[ 0 ]	[ 11,000,000 ]	[ 11,000,000 ]	[ 11,000,000 ]	[ 0 ]
施設管理積立資産取崩収入	( 0 )	( 11,000,000 )	( 11,000,000 )	( 11,000,000 )	( 0 )
普通預金福岡銀行取崩収入	0	11,000,000	11,000,000	11,000,000	0
投資活動収入計	0	11,000,000	11,000,000	11,000,000	0
2. 投資活動支出					
特定資産取得支出	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
投資活動支出計	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	11,000,000	11,000,000	11,000,000	0
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
当期収支差額	0	0	0	△ 45,034,701	38,191,299
前期繰越収支差額	112,185,691	0	112,185,691	112,185,691	0
次期繰越収支差額	112,185,691	△ 83,226,000	28,959,691	67,150,990	38,191,299

(2) 収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	90,062,277	219,267,914
未収金	196,042,510	341,898,848
前払金	296,779	194,317
合 計	286,401,566	561,361,079
未払金	99,296,142	332,151,574
前受金	72,933,475	122,193,128
預り金	1,986,258	39,865,387
合 計	174,215,875	494,210,089
次期繰越収支差額	112,185,691	67,150,990

### 第3 令和5年度事業計画について

#### 1 事業計画

長引く新型コロナウイルス感染拡大の影響に加え、急激な円安など予測困難な事象が発生しており、財団を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。

また、福岡市の再開発等により、貸館事業における競争の激化も予想される。

このような中、令和5年度は第4期指定管理期間（令和3年～令和7年）の折り返し地点にあたり、財団のとりまく厳しい環境の変化を踏まえ、第5次中期経営計画の方針である「福岡県の文化振興の拠点施設である福岡県国際文化情報センターの機能を高め、県民に質の高い文化を提供し、障がいの有無や経済状況等に左右されることなく、あらゆる人が等しく文化を享受できる環境整備に努め、県民の心豊かな生活と活力のある地域社会の実現」に寄与できるよう努める。

#### I 施設サービス（貸館）事業

3年にわたる新型コロナウイルス感染症対策の転換に伴う催物の制限見直しを踏まえ、稼動が減少していた会議室への利用促進に取り組むとともに、学会や大規模大会及びリニューアル後の福岡シンフォニーホールや国際会議場についても積極的な営業誘致を図る。

また、日常的な防火・防災訓練の実施などによる防災管理体制の継続的な充実を図る。併せて、福岡県との密な連携を引き続き図り、「個別施設計画」に基づく施設の維持・保全に努める。

##### 1 積極的な営業誘致

新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期や縮小等になっていた医学会・全国大会などのイベント誘致を積極的に行う。また、他施設に比べ利用の回復傾向が遅い国際会議場、会議室及び交流ギャラリーについては利用率の向上を図るため、利用目的を絞った対象先に対する催事誘致を行う。交流ギャラリーについては、利用規程の変更や利用料金の変更の検討を行う。

- (1) 福岡観光コンベンションビューローとの連携による大学や学会事務局への訪問強化。使用方法や見積の積極的提案。
- (2) 周辺類似施設との情報交換による営業情報収集と、会議専門運営機関（PCO）との連携強化による優良顧客の誘致強化。
- (3) 国際会議場及び会議室は催事の誘致強化のため、過去や他会場の利用実績及び目的を踏まえ、想定される新規顧客、既存顧客に対し催事誘致を行う。また、当該施設の利用頻度が高い行政（福岡市/福岡県）へも引き続き誘致活動を行う。

※検定試験、入学試験、株主総会、会社説明会

- (4) 交流ギャラリーの利用しづらさを解消し、利用促進のため、利用規程の変更や利用料金の変更の検討を行い、利用率向上を目指す。

##### 2 利用者サービスの充実強化・利用しやすさの向上

各種書類の電子化など、顧客ニーズに対応するとともに、施設利用者及び来場者の満足度を一層高めるために質の高いサービスの向上に努める。

- (1) 現状、予約関連書類はすべて郵送にて利用者へ送付しているが、在宅勤務等の定着により、郵送にかわってメールのみでの送受信のニーズが高まっていることから、利用者の要望に応じ、適宜当該書類をメール(PDF)での送信に変更する等の取扱いを行う。
- (2) 3D内覧コンテンツ等を活用した上、ホームページ上でも各施設の下見(内覧)が出来る環境の構築を検討する。

### 3 施設機能の充実

施設の維持管理・補修についてビル管理会社との連携を図りながら、より安全で快適な空間の提供に取り組む。

併せて「安全の確保、トラブルの防止」を基本とした保守点検の遵守、日常的な防災意識・防災体制の充実強化に向けた取り組みを行う。

- (1) アクロス福岡共同防火・防災管理協議会主催の防災訓練への積極的参加
- (2) 防火・防災について、より具体的な事態を想定した財団独自の研修実施
- (3) 福岡県警の協力を得た防犯研修・防犯訓練の実施
- (4) 福岡県との密な連携を図り、「個別施設計画」に基づく施設の維持・保全に努める。

## II 文化振興事業

音楽・舞台芸術を中心とした文化芸術の振興を図るため、「グローバルな感動体験」、「演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成」及び「あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出」の3つの事業理念を掲げ、バランスのとれた事業展開を行う。

新型コロナウイルス感染症拡大による制限の解除後の影響を注視しながら、安心安全に最大の配慮を行い、質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会を提供するほか、青少年を対象とした育成事業への取り組みも継続する。

### 《 3つの理念に基づく事業展開 》計73事業

- グローバルな感動体験  
(質の高い音楽・舞台芸術の鑑賞機会の提供)  
ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団など32事業を主催・共催する。
- 演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成  
(次世代を担う若い音楽家とそれを支える人の育成と環境整備)  
学校キャラバン事業、舞台芸術感動体験事業、ランチタイムコンサート、福岡ジュニアオーケストラなど20事業を主催・共催する。
- あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出  
(あらゆる人が等しく文化を享受できる場として機能するため、多様な分野と協働・連携した事業を展開)  
クラシックふえすた、新・福岡古楽音楽祭、ミュージアムコンサートなど21事業を主催・共催する。

## 1 来場者増のための取組み

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で減少した来場者を増やすための取組みとして、鑑賞型事業の一層の充実のほか、新たなファン層を開拓するためクラシック音楽を気軽に楽しめる事業を行う。

### (1) ショパンコンクール入賞者シリーズ

第18回ショパン国際ピアノコンクールの入賞者たちによる公演を世界一流のオーケストラとともに実施する。

### (2) アクロス・クラシックふえすた

クラシック音楽に気軽に親しみ、一日中家族連れで楽しめるよう、館内のホールを会場に無料のミニコンサートや音楽に関するイベントなどを開催する。福岡シンフォニーホールでは、オーケストラや吹奏楽のコンサートを安価な入場料で実施する。

また、企業とも連携して楽器の展示や試奏コーナーを設置し、音楽を身近に感じる空間づくりを目指す。

### (3) アウトリーチ事業の充実

県内の文化施設と協働で実施する「ミュージック・キャラバン」、県内の小学校へヴァイオリンやフルートなどのプロの演奏家を派遣し、楽器演奏体験をメインとした出前授業「学校キャラバン」を展開するほか、美術館等と連携した「ミュージアムコンサート」を実施する。

## 2 青少年を対象とした事業の実施

### (1) 舞台芸術感動体験事業

県内の小中学生がコンサート専用ホールでオーケストラを体感する事業。バス代の補助制度を設けるなど県内全域から参加できるよう工夫している。

### (2) 福岡ジュニアオーケストラ

子どもたちのオーケストラ活動を支援する。令和4年度より始めた初心者対象の「福岡ジュニアオーケストラアカデミー」を継続し、子どもたちが参加しやすい環境を整備していく。

## 3 音楽を通じた社会包摂への取組み

### (1) 学校キャラバン特別授業

特別支援学校を対象とした音楽の出前授業。プロのパーカッション奏者を派遣し、参加型の特別授業を実施する。

### (2) 劇場って楽しい！！

知的・発達障害児を対象とした劇場体験プログラムを実施する。県内外のホールと協働で企画準備を進めることで、アクロスの持つ知見や運営ノウハウを共有する。

### (3) 被災地支援事業

九州北部豪雨で被災した地域へ「アクロスミュージックキャラバン」を派遣し、地域住民へ良質の音楽公演を届けると同時に、現地の文化従事者へアクロスの持つ公演制作のノウハウを提供する。

#### 4 各種団体との連携強化

地元のオーケストラ九州交響楽団との事業連携のほか、公演事業に対する地域企業・団体の協賛獲得など地域サポート体制の一層の強化に努める。

また県内、九州管内、全国の類似ホールと情報共有を緊密に行い、事業の運営に活かす。

#### 5 チケット販売に係る取組み

昨年より WEB 販売を自社運営化したチケット販売システムを活用し、WEB メンバーズへの割引等特典の拡大や、WEB メンバーズ登録キャンペーンなどを実施し、メンバーズの更なる獲得とリピート購入の促進を図る。

また、新たな販売ルートを開拓するため、従前の地方公共団体に加え、地元企業へ営業活動を行うなど団体販売の強化に取り組む。

### Ⅲ 情報提供事業

伝統工芸の振興に取り組む地域・伝統文化活動団体に対して発表の場を提供し、活動の支援と交流の促進を図るとともに、県民に文化の鑑賞や体験の機会を創出する。また、文化芸術団体、文化施設、まちづくり団体、観光分野等地域との連携による伝統工芸や地域文化、県内各地域の魅力の発信を通じ、にぎわいづくりと地域振興に努める。さらには、障がいのある人に対し、文化芸術の鑑賞や創造の機会、作品等を発表する場を提供し、障がい者の文化芸術活動を支援する。

#### 1 伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進

##### (1) 匠ギャラリーの活性化

- ・これまでの国、県指定工芸品の常設展示のほか、歴史や作業工程を紹介するテーマ展示や工芸作家による企画展などを開催。また、新たに増設した1階部分において、カフェや物販を運営する。
- ・営業時間を1時間延長（19時まで）し、シンフォニーホール等の夜公演来場者の取り込みを図る。
- ・福岡の職人応援を目的としたマルシェや食文化イベントと連動した工芸品の展示販売会など、アクロス福岡主催イベントを開催。

##### (2) インバウンドを見据えた伝統工芸品と地域文化・生活文化の魅力発信

- ・国際大会（世界水泳）と連動した工芸品イベントの開催。
- ・外国人が気軽に日本伝統文化に触れる場所の創出（書道体験等）。

##### (3) 次世代への継承

- ・子どもをターゲットにした夏休み手作り体験や、小中学校などの社会科見学の受け入れによる伝統工芸体験の推進。

#### 2 文化・情報の交流拠点づくり

##### (1) 多様な主体と連携した情報の発信

- ・イベント情報発信サイト「アクロスおでかけナビ」の運営。

- ・福岡県文化財保護課と連携し、九州各県の民俗芸能の大会を開催。
  - ・県内の自治体と協働し、週間で地域の文化や観光資源などを多面的に紹介するほか、地域の特色を生かしたワークショップや講座を開催する。
- (2) あらゆる人が文化を享受できる環境整備
- ・九州障害者アートサポートセンターと協働し、障がいのある人の文化芸術活動を支援する目的で、公募展やステージパフォーマンスなど開催。
  - ・特別支援学校と協力し、アートでさまざまな表現を行う学生たちの作品や活動を紹介する企画展を開催。
  - ・さまざまな理由で文化芸術に触れる機会が少ない子どもたちが、それらに触れ楽しむことができる機会の創出。
  - ・メッセージホワイエなどを活用し、文化活動者に作品発表の場を提供。

### 3 にぎわいづくりと地域振興・観光振興

- (1) 文化と伝統を生かしたにぎわいのまちづくり
- ・お米や酒などをテーマに、地域文化と精通する食文化を取り上げたイベントや、地域の歴史資源の紹介につなげることを目的に御朱印をテーマにした展示会等を開催する。
  - ・地域に根付く伝統文化や生活文化などの鑑賞や体験、学びの場の創出。
  - ・地域や文化の振興に独自のスタイルで取り組む人々によるトークライブを開催し、文化の楽しみ方などを提案。
- (2) 観光案内所の魅力向上
- ・県内外の自治体や民間企業などが観光資源を活用して実施するイベント情報を収集し、アクロス福岡が運営する「アクロスおでかけナビ」で提供。

### 4 広報の推進

アクロス福岡の多様な取組みを県内外に向けて効果的に広報・PR するため、SNS などを含め多様な媒体を活用する。

- (1) 効果的な広報の実施
- ・アクロス福岡のイベント情報・チケット発売情報等をタイムリーに届けるため、WEBメンバーズ向けメールマガジンを月2～3回程度配信するとともに、公式 SNS (Facebook、Twitter、Instagram) やホームページを活用し、公演の見どころを動画等できめ細かに発信するなど、集客につながる広報を展開する。
  - ・WEB に馴染みの少ない高齢者層へ向けて、情報誌に代わる印刷物を季刊で発行。来館者やチケット購入者へ広く配布を行い、情報の提供に努める。
- (2) 広聴機能の充実
- 施設利用者や主催事業のアンケートのほか、ホームページや電話等を通じて寄せられる県民や利用者の意見などを的確に把握した上で、改善に努め、利用者の満足度の向上並びに新たな顧客確保につなげる。

【令和5年度 文化振興事業の概要】

主催事業(39事業)・共催事業(34事業) 計73事業

◎は実行委員会事業(計30事業)

区分	公演名	内容	備考	
グローバルな感動体験 (32事業)	オーケストラ	フランス国立オーヴェルニュ管弦楽団	名ヴァイオリニスト、ツェート・マイヤーが弾き振りするオーケストラ公演	主催
		ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団	ベルリンを代表するオーケストラと五嶋みどりの共演	主催
		ハンブルク交響楽団	ハンブルクを本拠とする名門オーケストラとショパンコンクール3位のマルティン・ガルシアの共演	主催
		イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団	世界の名門オーケストラとショパンコンクール4位の小林愛実の共演	主催
		ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団	平和のメッセージを込めて福岡の地元合唱団と共演する第九の公演	主催
		ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団	ショパンコンクール第1位のブルース・リウの共演によるコンクールファイナルの再現	主催
		18世紀オーケストラ	古楽演奏のトップオーケストラとショパンコンクール古楽部門の入賞者たちによるオール・ショパンプログラム	主催
		Japan National Orchestra	ショパンコンクール第2位の反田恭平を中心に国内外で活躍する若手奏者で編成されたオーケストラ	主催
		九州管楽合奏団演奏会	九州唯一のプロ吹奏楽団による公演	共催
		ベルリン交響楽団	ベルリンを代表するオーケストラのひとつ	共催
		横山幸雄 ピアノ協奏曲公演	国内外で活躍するピアニスト横山幸雄と九州交響楽団によるピアノ協奏曲の公演	共催
		ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート2023	ウィーナ・ワルツの伝統を今に受け継ぐ、ヨハン・シュトラウス2世を冠した楽団による公演	共催
	室内楽	ウィーン・チェロ・アンサンブル5+1	5人のチェロ奏者とフルート奏者による室内楽	主催
		イザイの絆 戸田弥生&エル＝バシヤ	ヴァイオリニスト戸田弥生とピアニストのエル＝バシヤによる室内楽	主催
		ストラディヴァリウス サミット・コンサート2023	11台のストラディヴァリウスによる室内楽	主催
安永徹&市野あゆみ 珠玉の室内楽		2人の巨匠と九響若手奏者による室内楽	主催	
ヨー・ヨー・マ コンサート		世界的チェリストによる公演	主催	

	横山幸雄ピアノリサイタル	日本を代表するピアニストによるリサイタル	共催
	亀井聖矢ピアノリサイタル	ロン＝ティボー国際コンクール第1位の若手による公演	共催
	真言宗声明 and クラシック公演	声明の調べと弦楽四重奏による公演	共催
	藤田真央ピアノリサイタル	チャイコフスキーコンクール第2位の実力派ピアニストのリサイタル	共催
	NHK交響楽団精鋭メンバーによる弦楽四重奏団公演	NHK 交響楽団精鋭メンバーによる弦楽四重奏団公演	共催
	古澤巖×ベルリン・フィルハーモニー弦楽四重奏団	日本が誇るヴァイオリニスト古澤巖が、ベルリン・フィルの精鋭たちと共演	共催
	小林愛実ピアノリサイタル	ショパンコンクール第4位のピアニストによるリサイタル	共催
九響との共同企画	九州交響楽団 第九公演	年末恒例の九響による第九の公演	主催
	九州交響楽団 ニューイヤー・コンサート	年初め恒例の九響によるニューイヤー・コンサート	主催
	九響定期支援事業	より良い状態で定期本番が迎えられるよう、前日の福岡シンフォニーホールでのリハーサルを提供	主催
	名曲・午後のオーケストラ(4事業)	九響の実施する名曲公演 第33～36回公演	共催
	九響オーケストラ for キッズ	3歳から楽しめるフル・オーケストラの演奏会。感動体験を子どもたちに伝える	共催

演奏家・聴衆・事業運営者など事業を支える人の育成（20事業）	舞台芸術感動体験事業	県内の小中学生を対象として、シンフォニーホールでフルオーケストラコンサートを体験する事業	主催
	学校キャラバン事業	県内の小中学校を対象に楽器演奏体験の出前授業を実施	主催
	◎ランチタイムコンサート Vol.99～103、番外編80(6事業)	お昼にランチ価格で、気軽に音楽を楽しめるコンサートシリーズ	主催
	福岡ジュニアオーケストラ事業	福岡ジュニアオーケストラの年間活動を支援	主催
	福岡ジュニアオーケストラ アカデミー事業	ジュニアオーケストラでの演奏を目指す初心者対象のアカデミー	主催
	◎福岡ジュニアオーケストラ第4回定期 演奏会	福岡ジュニアオーケストラによる第4回定期演奏会の開催	主催
	◎ヴァイオリンセミナー	講師に景山誠治を迎え、将来の音楽家を目指す若者を対象に実施している定期的なセミナー	主催
	ミュージック・キャラバン	県内文化施設と連携したアウトリーチ事業	主催
	第90回 NHK 全国学校音楽コンクール 九州・沖縄ブロックコンクール	全国の小中学生による合唱コンクール	共催
	◎青少年音楽サポート事業(6事業)	福岡県内の高校・大学等音楽関連クラブ・サークルが行う演奏会への支援事業	共催
あらゆる人が文化芸術に触れる機会の創出（21事業）	ミュージアムコンサート	県立美術館ほか、各施設と共同で開催する、音楽と美術のコラボレーション	主催
	九響マタニティコンサート	妊婦ほか、赤ちゃん連れでも参加できる音楽コンサート	主催
	◎アクロス・クラシックふえすた	コンサート、楽器フェアを実施し初心者も多く誘致する事業	主催
	◎新・福岡古楽音楽祭	古楽をテーマとした音楽祭。民間の実行委員会と共同実施	主催
	◎スペシャルフロアコンサート	アクロス周辺で実施するミニコンサート	主催
	劇場って楽しい!	障がいを持った子どもたちを対象とした事業	主催
	学校キャラバン特別授業	特別支援学校等を対象とした学校キャラバン事業	主催
	◎音の懸け橋	(公財)福岡市文化芸術振興財団と共同で実施する福岡市内の特別支援学校へのアウトリーチ事業	主催
	◎福岡市バレエ協会公演	地元のバレエ団による合同のバレエ公演	主催

福岡県文化賞授賞式&記念イベント	第31回目を迎える福岡県文化賞授賞式と受賞者を 顕彰して実施するイベント	主催
◎フルーツフェスティバル in 福岡	アマチュアフルーツ愛好家たちによる合同演奏会	共催
◎ミニこん！ききにこん！ あ・ら・かるとコンサート	福岡音楽団体連絡会主催による公演	共催
◎アクロス音楽ひろば ミュージックの日	地元で活躍するプロの音楽家たちのジョイントコンサ ート	共催
◎福岡県オーケストラ連盟 助成事業(8事業)	福岡県オーケストラ連絡加盟団体への支援事業	共催

【令和5年度 情報提供事業の概要】

区分	事業	内容	件数		
伝統工芸品の普及と地域文化・生活文化の推進	匠ギャラリーの活性化	運営委託	①常設展示（国指定伝統的工芸品および県指定民芸品） ②企画展開催 ③カフェ、ショップ運営	通年	
		工芸品マルシェ&夏休み子ども手作り体験	世界水泳開催期間中にあわせインバウンドや観光客を意識したテーマで開催	1	
		食文化フェス	①米と茶碗と漬けもん。。 ②酒とつまみとくつろぎの部屋と。。	2	
	と据文化の文化の魅力発信	工芸品マルシェ&手作り体験（再掲）	_____	(1)	
		書道体験ブース設置	無料体験ブースをひろばに常設	通年	
	への次世代継承	夏休み子ども手作り体験	夏休み時期に合わせ開催	(1)	
		匠ギャラリー社会科見学	常設展示の説明や企画展見学、制作体験など	通年	
	文化・情報の交流拠点づくり	多様な主体と連携した情報の発信	おでかけナビ	自治体の活用を視野に、地域の資源を活用したイベントなどを幅広く発信できるよう提供ジャンルを拡大	通年
			九州地区民俗芸能大会	10組前後の九州各地の民俗芸能ステージ	1
			コミュニケーションエリア企画展	地域文化や観光PRの場として週替わりで企画展を開催	52
地域ウィーク			自治体と協働し、観光PRや物産展、歴史講座や地域資源を活用したワークショップや音楽ステージ等を展開 ①西の都 ②糸島	2	
あらゆる人が文化に触れ発信できる機会の創出		みんなのアート展	障がいのある人を対象としたに公募展やダンスなどのステージパフォーマンスを展開。グッズ販売やワークショップも開催	1	
		アクロス・子ども文化芸術体験	さまざまな理由で文化に触れる機会が少ない“親”“子”を対象に実施	1	
		#U18展	特別支援学校に通うアート活動者の展示会	1	
		メッセージホワイエ企画展	文化芸術活動に取り組む人々の発表の場の提供	52	

にぎわいづくりと地域振興・観光振興	文化と伝統のまちづくり	食文化フェス（再掲）	①米と茶碗と漬けもん。。 ②酒とつまみとくつろぎの部屋と。。	(1)
		アクロスお正月企画	地域に根付く日本の伝統文化の体験や鑑賞の場を創出	1
		もっと知りたい福岡	地域で文化振興活動に取り組む方々を講師に迎えた講座やワークショップ	4
		カルチャートーク「よってらっしゃい」	ジャンルが異なる文化芸術の分野で活動する人々を交えたトークライブ	4
		産地でめぐる御朱印展	工芸品産地の神社仏閣の御朱印を展示	1
	所観向の光上魅案内	インバウンドに向けた観光案内サービス	6 2 言語対応可能なA I 翻訳機を導入するほか、現地訪問へつながる仕組みづくり（再掲）	—

2 収支予算書（損益ベース）（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

公益財団法人アクロス福岡

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産運用益	0	0	0	
② 特定資産運用益				
文化振興造成基金積立資産受取利息	10,000	10,000	0	
③ 受取会費				
友の会受取会費	0	0	0	
④ 事業収益				
施設サービス事業収益				
施設利用料金収益	364,374,000	346,611,000	17,763,000	
付属設備等利用料金収益	83,443,000	72,323,000	11,120,000	
付帯サービス収益	79,414,000	77,883,000	1,531,000	
その他事業収益	1,629,000	4,756,000	△ 3,127,000	
文化振興事業収益				
チケット販売収益	94,056,000	105,183,000	△ 11,127,000	
広告料収益	0	0	0	
運営受託収益	1,650,000	660,000	990,000	
その他事業収益	16,850,000	4,399,000	12,451,000	
情報提供事業収益				
広告料収益	240,000	240,000	0	
その他事業収益	3,684,000	2,824,000	860,000	
受託事業収益				
指定管理受託収益	285,302,000	651,911,000	△ 366,609,000	
⑤ 受取補助金等				
受取国庫補助金	11,029,000	13,000,000	△ 1,971,000	
協賛金収益	0	5,500,000	△ 5,500,000	
経常収益計	941,681,000	1,285,300,000	△ 343,619,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
施設サービス事業費				
給与手当	43,481,136	43,693,871	△ 212,735	
福利厚生費	8,420,242	8,115,909	304,333	
会議費	26,287	26,287	0	
旅費交通費	781,785	924,866	△ 143,081	
交際費	17,615	17,615	0	
通信運搬費	1,999,654	1,999,654	0	
消耗品費	424,386	465,036	△ 40,650	
修繕費	36,500,000	68,013,000	△ 31,513,000	
印刷製本費	1,284,859	1,397,595	△ 112,736	
光熱水料費	74,072,468	74,072,468	0	
食糧費	27,100	27,100	0	
賃借料	8,001,546	16,893,690	△ 8,892,144	
保険料	557,194	590,691	△ 33,497	
諸謝金	678,313	503,789	174,524	
租税公課	17,629,654	17,629,654	0	
支払負担金	31,382,893	31,385,603	△ 2,710	
委託費	303,236,628	292,966,173	10,270,455	
手数料	87,533	97,018	△ 9,485	
文化振興事業費				
給与手当	68,992,210	69,329,760	△ 337,550	
福利厚生費	13,360,530	12,877,640	482,890	
会議費	461,710	641,710	△ 180,000	
旅費交通費	1,764,050	2,311,780	△ 547,730	
交際費	27,950	27,950	0	
通信運搬費	2,019,820	2,519,820	△ 500,000	
消耗品費	3,124,380	3,279,880	△ 155,500	
印刷製本費	442,470	621,350	△ 178,880	
食糧費	123,000	223,000	△ 100,000	
賃借料	6,879,180	9,100,700	△ 2,221,520	
保険料	121,396	128,694	△ 7,298	
諸謝金	7,726,290	16,161,370	△ 8,435,080	
租税公課	3,832,536	3,859,536	△ 27,000	
支払負担金	65,363,370	59,177,670	6,185,700	
委託費	131,941,440	169,998,050	△ 38,056,610	
手数料	4,891,890	5,173,940	△ 282,050	
広告宣伝費	5,280,000	7,920,000	△ 2,640,000	
情報提供事業費				
給与手当	20,858,110	20,960,160	△ 102,050	
福利厚生費	4,039,230	3,893,240	145,990	
会議費	12,610	12,610	0	
旅費交通費	363,550	377,980	△ 14,430	
交際費	8,450	8,450	0	
通信運搬費	381,620	381,620	0	
消耗品費	1,974,580	1,874,080	100,500	
印刷製本費	313,770	357,850	△ 44,080	
食糧費	13,000	13,000	0	
賃借料	1,794,380	1,936,700	△ 142,320	
保険料	3,410	103,615	△ 100,205	

諸謝金	860,390	461,670	398,720
租税公課	105,310	105,310	0
支払負担金	285,670	86,970	198,700
委託費	11,002,040	10,964,550	37,490
手数料	47,990	52,540	△ 4,550
広告宣伝費	1,840,000	700,000	1,140,000
広報事業費			
給与手当	20,858,110	20,960,160	△ 102,050
福利厚生費	4,039,230	3,893,240	145,990
会議費	12,610	12,610	0
旅費交通費	270,550	284,980	△ 14,430
交際費	8,450	8,450	0
通信運搬費	217,620	217,620	0
消耗品費	833,580	653,080	180,500
印刷製本費	133,770	187,850	△ 54,080
食糧費	13,000	13,000	0
賃借料	1,758,380	1,870,700	△ 112,320
保険料	0	0	0
諸謝金	745,390	241,670	503,720
租税公課	0	0	0
支払負担金	85,670	86,970	△ 1,300
委託費	9,791,040	12,663,550	△ 2,872,510
手数料	41,990	46,540	△ 4,550
広告宣伝費	200,000	200,000	0
友の会事業費			
給与手当	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
交際費	0	0	0
通信運搬費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
食糧費	0	0	0
賃借料	0	0	0
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	0	0
支払負担金	0	0	0
委託費	0	0	0
手数料	0	0	0
② 管理費			
一般管理費			
給与手当	6,257,433	6,288,048	△ 30,615
福利厚生費	1,211,769	1,167,972	43,797
会議費	3,783	3,783	0
旅費交通費	13,065	17,394	△ 4,329
交際費	2,535	2,535	0
通信運搬費	65,286	65,286	0
消耗品費	61,074	66,924	△ 5,850
印刷製本費	40,131	56,355	△ 16,224
食糧費	3,900	3,900	0
賃借料	527,514	561,210	△ 33,696
諸謝金	97,617	72,501	25,116
租税公課	19,500	19,500	0
支払負担金	25,701	26,091	△ 390
委託費	554,112	605,865	△ 51,753
手数料	12,597	13,962	△ 1,365
その他施設管理費			
修繕費	0	265,291,000	△ 265,291,000
光熱水料費	1,862,532	1,862,532	0
支払負担金	717,696	717,696	0
委託費	2,329,740	2,653,812	△ 324,072
経常費用計	941,681,000	1,285,300,000	△ 343,619,000
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	71,704,769	71,704,769	0
一般正味財産期末残高	71,704,769	71,704,769	0
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益	0	0	0
② 特定資産運用益			
文化振興造成基金積立資産受取利息	10,000	10,000	0
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	10,000	10,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	558,701,910	558,701,910	0
指定正味財産期末残高	558,701,910	558,701,910	0
III 正味財産期末残高	630,406,679	630,406,679	0